

# 医薬情報調査

**STN INTERNATIONAL**

リフレッシュセミナー

\* IMSPATENTS ファイルは、サービスを中止しました。

**JAICI**  
化学情報協会



## \* 目 次 \*

### はじめに

医薬品の開発と STN .....	1
-------------------	---

### A. 医薬品の文献情報

市販後の調査 .....	3
医薬文献情報を収録する主なファイル .....	4
医薬品の副作用情報の調査 .....	6
検索例 1 .....	12
PV クラスタ .....	31
アラート .....	32
検索例 2 .....	34

### B. 医薬品開発情報

ファイルの概要 .....	41
ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルの主な検索方法 .....	42
検索例 3 .....	46

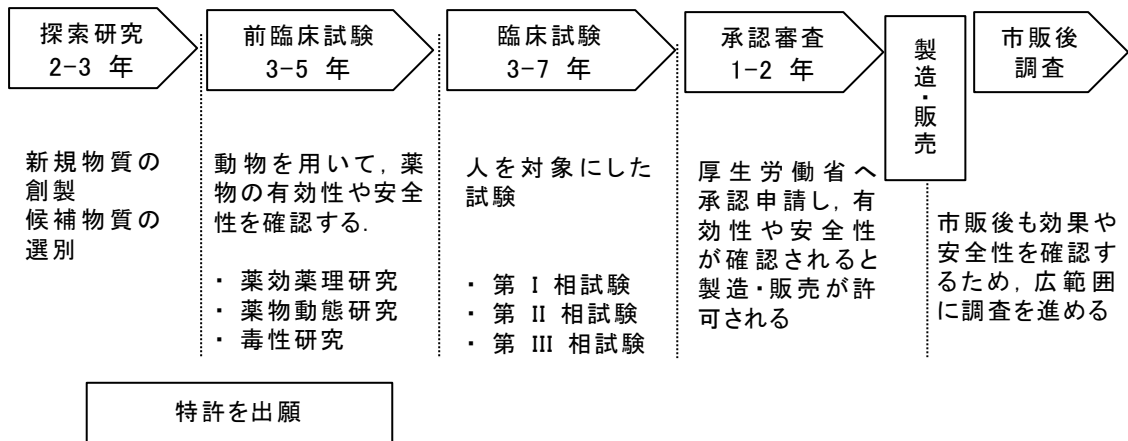


## はじめに

### 医薬品の開発と STN

#### ■ 医薬品の開発

- ・ 新薬は数多くの段階を経て承認され、販売される。この承認されるまでの期間はおよそ 10-15 年である。
  - 特許権の存続期間は通常、特許出願の日から 20 年である。しかし、医薬品特許については治験届を提出する前に出願することが多い。そのため、臨床試験、製造承認を受けるまでに 10-15 年間要すると、上市後 5-10 年間しか当該医薬品を独占できない。
  - そのため、特許権の期間が短くならないように、日本では特許期間延長制度が設けられている。延長期間は最大 5 年間のため、医薬品の特許期間は最大 25 年間である。

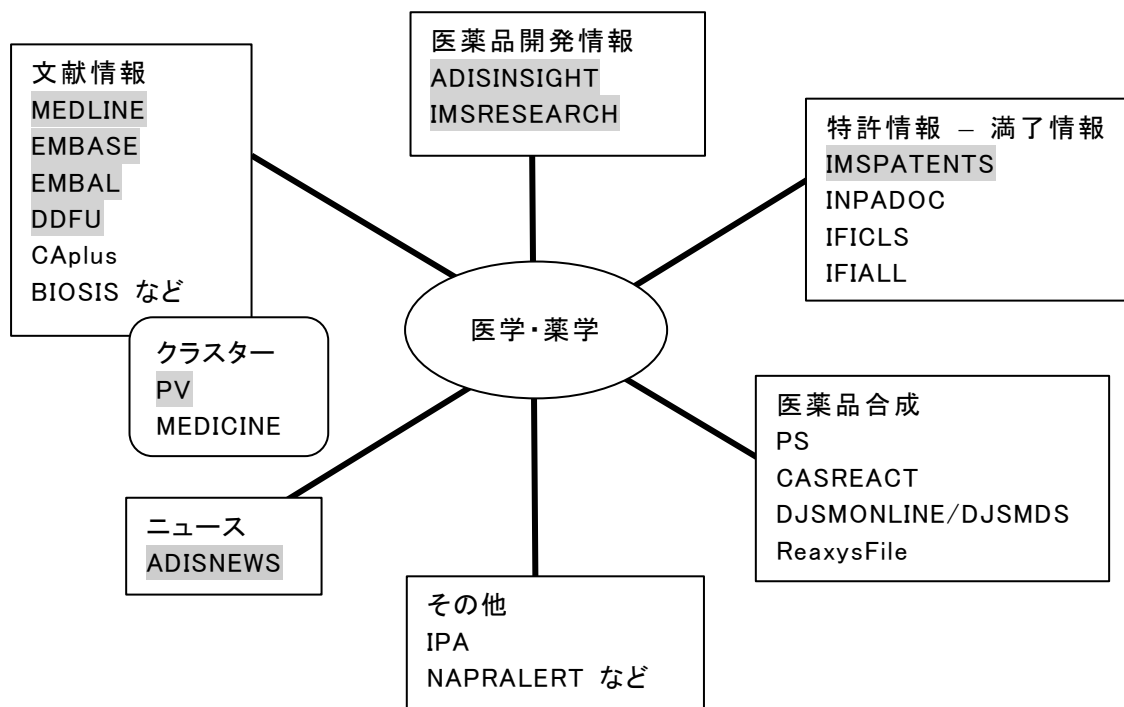


- ・ STN では各開発段階の様々な情報を調べることができる。

## はじめに

### 医薬品の開発と STN

#### ■ STN の医薬情報関連データベース



- ・ 医薬品の副作用情報の調査で、適合率の高い情報を重視する場合は、統制語を利用できる MEDLINE, EMBASE, EMBAL, DDFU/DRUGU ファイルなどを利用するとよい。
  - ファーマコビジランス（医薬品安全性監視）のために作られたファイルクラスターである PV クラスターを利用して、幅広く医薬品の副作用情報を調査することも可能である。



A 章

- ・ 医薬品の開発状況を調査するには、医薬品開発データベースを利用する。



B 章

## A 医薬品の文献情報





## A 医薬品の文献情報

### 市販後の調査

#### ■ 医薬品は市販後も有効性と安全性について継続した調査が求められる。

##### ・ 市販前の臨床試験の限界

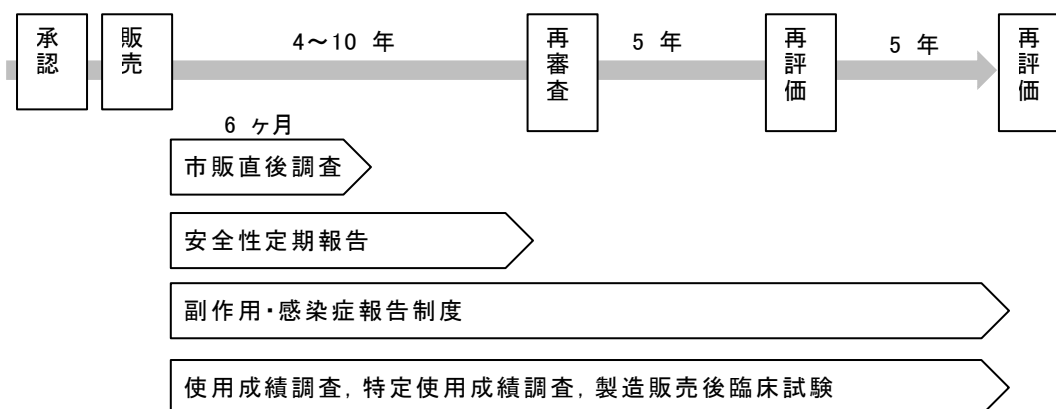
- 症例数が少ない：一般に数百～千例程度で、一万例を超えることはめったにない。
- 対象者の偏り：小児，高齢者，妊婦などは除外される。また合併症がない患者が対象
- 投与期間が短い：試験期間は数か月程度

など

- ・ 市販後の実際の医療の現場では、様々な患者に利用されるため、臨床試験ではわからなかった副作用が生じることがある。そこで臨床試験を補うために、市販後の医薬品の有効性と安全性の調査を行う市販後調査（PMS：Post-Marketing Surveillance）が実施されている。

#### ■ 市販後調査

- ・ 市販後調査は、GPSP（Good Post-Marketing Study Practice = 製造販売後の調査及び試験の実施に関する基準）と GVP（Good Vigilance Practice = 医薬品等の製造販売後安全管理基準）に基づいて行われている。



- 市販直後調査：市販直後に医薬品の適正な使用を促し、重篤な副作用等の情報を迅速に把握するために行う。
- 使用成績調査：診療において、患者の条件を定めることなく、副作用の種類別の発現状況や品質、有効性及び安全性に関する情報を調査する。
- 特定使用成績調査：小児，高齢者，妊産婦，長期に使用する患者等について行う使用成績調査
- 製造販売後臨床試験：治験または使用成績調査の成績の検討結果で得られた推定等を検証したり、日常の診療における医薬品の使用実態下では得られない品質、有効性、安全性に関する情報を収集するために、承認された用法用量、効能効果に従って行う試験



STN では、医学・薬学文献情報データベースに加え、ニュースファイルも収録しているため、医薬品の市販前、市販後の副作用に関する一貫した調査ができる。

## A 医薬品の文献情報

### 医薬文献情報を収録する主なファイル

#### ■ 医学・薬学関連の文献を収録する STN の主なデータベース

データベース名	MEDLINE	EMBASE/ EMBAL (速報版)	DDFU (DRUGU)
収録情報	生物医学および薬学, 歯科学, 看護学などの幅広い文献情報	生物医学および薬学領域の文献情報	医薬品の合成, 開発, 評価, 製造, 使用等に関する文献情報
収録分野	臨床医学, 毒物学, 実験医学, 製薬化学, 生化学, 免疫学, 病理学, 歯科学, 看護学など	基礎から臨床までの医薬品研究全般, 基礎生物学, 生化学, 微生物学, 生体工学と医療機器, 細菌学など	合成, 分析, 生化学, 薬理学, 構造活性相関, 薬物速度論, 代謝, 治療効果と副作用, 毒物学
収録期間	1946 年～	EMBASE : 1947 年～ EMBAL : カレント	1983 年～
収録件数	23,821,000 件	EMBASE : 28,902,000 件 EMBAL : 101,000 件	文献 : 1,523,000 件 物質 : 190,000 件
更新頻度	毎日	毎日	毎週
アラート	毎日, 毎週, 毎月	毎日, 毎週, 隔週	更新ごと, 毎月
特許	×	×	×
会議資料	○	○	○
CAS 登録番号	○	○	○
統制語索引の 収録率	83%	EMBASE : 約 100% EMBAL : 98%	100 % (文献セグメント)
抄録の収録率	60%	EMBASE : 64% EMBAL : 84%	100% (文献セグメント)
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 収録範囲が広く歯学や看護学, 栄養学, 獣医学などの文献も収録している</li> <li>・ 索引が付与される前の最新レコードも収録している</li> <li>・ 毎年 1 回定期的にリロードが行われ, ファイル全体の索引が最新の統制語に更新される</li> <li>・ 引用・被引用情報を収録している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ほぼすべてのレコードに統制語による索引が収録されており, 特に医薬品の索引が充実している</li> <li>・ EMBASE ファイル独自のレコードと重複しない MEDLINE ファイル由来のレコードも収録している</li> <li>・ 統制語のオンラインシソーラスが年に 3 回更新されるため, 最新の統制語で検索できる (レコード中の統制語の更新は不定期)</li> <li>・ 人手による索引が完成する前のレコードにも, アルゴリズムによって付与された統制語が収録されている (EMBAL ファイル)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 薬物の索引が特に優れており, 薬物間の相互作用や, 薬物と疾病の関係性を明確に関連付けた精度の高い検索できる</li> <li>・ 論文中の薬物に重点を置いて作成された独自抄録が収録されている</li> <li>・ 収録論文は明確な選択方針に基づいて採択されている</li> <li>・ 会員用の DRUGU ファイルでは物質レコードの構造図表示および構造検索が可能</li> </ul>

A 医薬品の文献情報

医薬文献情報を収録する主なファイル

(2014 年 8 月)

BIOSIS	CAplus/CA	ADISNEWS
生物および生物医学分野の広範な文献情報	化学, 化学工学分野を中心とした文献情報	Inpharma : 医薬品と医薬品治療に関するアラート情報 Reactions: 医薬品副作用に関するアラート情報 Pharmacoeconomics & Outcomes News : 医療経済に関するニュース
農学, 解剖学, 行動学, 生化学, 生物工学, 生物物理学, 生物学, 遺伝学, 臨床医学, 病理学, 薬理学, 毒物学など	化学および化学工学全般におよぶ広範囲な科学技術分野	医薬品および医薬品治療における重要な進歩・開発
1926 年～	1808 年～	Inpharma : 1994-2008 年 Reactions : 1983 年～ Pharmacoeconomics & Outcomes News : 1995 年～
23,652,000 件	CAplus : 39,901,000 件 CA : 35,213,000 件	153,000 件
毎週	CAplus : 毎日 CA : 毎週	毎日
毎週, 隔週	CAplus : 毎日, 毎週, 隔週 CA : 隔週	毎日, 毎週, 毎月
△	○	×
○	○	○
○	○	○
100% (Major Concepts)	CAplus : 90% CA : 100%	100%
60%	CAplus : 94% CA : 96%	本文 : 97%
<ul style="list-style-type: none"> <li>生物学を含む広範なライフサイエンス分野の文献を収録しているため, 他のファイルにない情報が得られる場合がある</li> <li>索引項目が細分化されているため, 的確で高精度な検索が可能</li> <li>明確なタキソミー (分類学) に基づく生物索引が充実している</li> <li>会議資料を多数収録している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>CAS 登録番号を利用して化学物質に関する文献を効率よく検索できる</li> <li>CA Lexicon で日本語から統制語を調査できる</li> <li>文献中の化学物質の役割をCAS ロールで限定できる</li> <li>雑誌論文や会議録などの情報だけでなく, 特許も収録している</li> <li>引用・被引用情報を収録している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ニュースレターの本文以外に, 統制語による索引や化学物質名, CAS 登録番号が収録されている</li> </ul>

## A 医薬品の文献情報

### 医薬品の副作用情報の調査

- 医学・薬学情報の調査では、索引が充実しているデータベースで統制語を利用した検索を中心に行うと網羅的・的確な回答が得られる。

- ・ 医学・薬学関連のデータベースでは、MEDLINE, EMBASE, DDFU/DRUGU ファイルで索引が充実している。

- 適合率の高い情報を重視する場合は、索引を利用した検索を行う。

=> S 薬物の統制語/CT (L) 副作用のコード/CT

基本の式

- 副作用情報の検索

#### MEDLINE ファイル

- ① 固有の MeSH ターム（統制語）が存在する医薬品

=> S 薬物の MeSH ターム/CT (L) AE./CT

=> S 薬物の MeSH ターム/CT (L) (AE OR PO OR TO)/CT

- ・ レコード例（TRIAL 表示形式）

TI Neuropsychiatric adverse effects of oseltamivir in the FDA Adverse Event Reporting System, 1999-2012.

CT \*Adverse Drug Reaction Reporting Systems  
\*Antiviral Agents: AE, adverse effects  
Antiviral Agents: TU, therapeutic use  
Cross-Sectional Studies  
Data Mining  
Drug Approval  
Humans  
\*Mental Disorders: DI, diagnosis  
Mental Disorders: EP, epidemiology  
\*Oseltamivir: AE, adverse effects (L)  
Oseltamivir: TU, therapeutic use  
Product Surveillance, Postmarketing: SN, statistics & numerical data  
Substance-Related Disorders: DI, diagnosis  
Subst 論文の主題に関わる MeSH タームには  
\*Subst アスタリスク (\*) が付与される  
United States  
\*United States Food and Drug Administration  
CN Antiviral Agents: Oseltamivir

## A 医薬品の文献情報

### 医薬品の副作用情報の調査

#### ② 固有の MeSH ターム (統制語) が存在しない医薬品

- 固有の MeSH タームが存在しない化学物質でも, 化学物質名が CN フィールドまたは RN フィールドに索引されている可能性がある. その場合は化学物質名を /CN フィールドで検索する.
- サブヘディングを利用する場合は, その物質に対応する上位概念の MeSH タームにリンクさせる.

=> S 医薬品/CN AND 上位概念の MeSH ターム (L) AE./CT

=> S 医薬品/CN AND 上位概念の MeSH ターム (L) (AE OR PO OR TO)/CT

- ・ 例 : CLOPERASTINE の MeSH ターム (統制語) は無いが, CN シソーラスに含まれている.

=> E CLOPERASTINE+ALL/CN

```
E1      15  --> cloperastine/CN
E2       0  RN   3703-76-2/CN
E3       0  RR   14984-68-0/CN
          (HCl)
E4       0  RR   69M5L7BXEK/CN
E5       0  RR   PI4N7C63ND/CN
E6       0  UF   1-(2-((4-chloro-alpha-phenylbenzyl)oxy)ethyl)piperidine/CN
E7       0  UF   cloperastine hydrochloride/CN
          HM   *Piperidines ●
          NOTE RN given refers to parent cpd
```

CLOPERASTINE に対応する  
上位概念の MeSH ターム

\*\*\*\*\* END \*\*\*\*\*

(TRIAL 表示形式)

```
TI  Cloperastine-based cough syrup and acute dystonic reactions.
CT  Check Tags: Female
    *Antitussive Agents: AE, adverse effects
      Child
      Cough: DT, drug therapy
    *Dystonia: CI, chemically induced
      Humans
    *Piperidines: AE, adverse effects (L)
RN  3703-76-2 (cloperastine)
CN  Antitussive Agents; Piperidines
```

CLOPERASTINE/CN  
で検索すると, ヒットする

## A 医薬品の文献情報

### 医薬品の副作用情報の調査

#### EMBASE ファイル

=> S 薬物の Emtree 語/CT (P) (AE OR TO)/CT

\* Emtree 語 = EMBASE/EMBAL ファイルの統制語

#### ・ レコード例 (TRIAL 表示形式)

TI Pharmacokinetics of orally administered oseltamivir in healthy obese and nonobese Thai subjects.  
CT Medical Descriptors: ●  
adult  
area under the curve  
article  
body mass  
:  
single drug dose  
Thailand  
time to maximum plasma concentration  
CT Drug Descriptors: ●  
4 acetamido-5-amino-3-(1-ethylpropoxy)-1-cyclohexene-1-carboxylic acid:  
PK, pharmacokinetics  
glucosyl: EG, endogenous compound  
\*oseltamivir: AE, adverse drug reaction (P)  
\*oseltamivir: DO, drug dose  
\*oseltamivir: PO, oral drug administration  
\*oseltamivir  
RN (4 acetamido-5-amino-3-(1-ethylpropoxy)-1-cyclohexene-1-carboxylic acid) 196618-13-0,  
187227-45-0, 204255-09-4, 204255-11-8  
CN (1) tamiflu  
CO (1) Hoffmann La Roche

統制語は、Medical Descriptors と Drug Descriptors に区別して記載される  
Medical Descriptors: 疾患や研究のタイプなどに関する統制語  
Drug Descriptors : 薬物に関する統制語

EMTREE 語

リンク語

(P)

論文の主題に関わる Emtree 語には アスタリスク (\*) が付与される

#### EMBAL ファイル

#### ・ EMBAL (EMBASE Alert) ファイルは EMBASE ファイルの速報版ファイルである。

- 人手による索引が完成する前のレコードが収録されている。
- 補遺語 (著者キーワード) に加え、アルゴリズムによって付与された Emtree 語が索引されている。ただし、リンク語および CAS 登録番号は付与されていないので、副作用についてはキーワードを使用する。

=> S 薬物の Emtree 語/CT\* AND 副作用に関するキーワード

\* 網羅的な回答が必要な場合は、薬物名を基本索引で検索する。

## A 医薬品の文献情報

### 医薬品の副作用情報の調査

#### ・ レコード例 (ALL 表示形式)

AN 0064292665 EMBASE Alert (EMBAL)  
TI Safety and tolerability of double-dose and duration oseltamivir regimens  
in patients with H1N1pdm09.  
AUPB Cupelli, Lisa (correspondence); Bailony, Mohammed; Burgess, Tracy;  
Dutkowski, Regina  
AU Cupelli, Lisa (correspondence); Bailony, Mohammed; Burgess, Tracy;  
Dutkowski, Regina  
SO Infectious Diseases in Clinical Practice, (3 Jan 2014) .  
ISSN: 1056-9103; E-ISSN: 1536-9943 CODEN: IDCPEY  
DOI 10.1097/IPC.000000000000126  
PB by Lippincott Williams & Wilkins.  
DT Journal; Article; (Article in Press)  
FS AIP  
LA English  
ED Entered Embase Alert: 13 Jan 2014  
Last Updated on Embase Alert: 13 Jan 2014  
First Entered Embase Alert: 13 Jan 2014  
AB BACKGROUND: A novel influenza A/H1N1 virus (H1N1pdm09) emerged in April  
2009. To address concerns about the suitability of standard oseltamivir  
regimens for controlling the virus, a randomized trial was initiated to  
explore virologic responses to standard and nonstandard regimens in  
patients infected with H1N1pdm09. METHODS: Patients aged 1 year and older  
with influenza-like illness and a positive rapid test result for influenza  
A were eligible for enrollment. Adults received 75 mg or 150 mg of  
oseltamivir twice daily for 5 or 10 days; children received weight-based  
unit-dose equivalents. Assessments included viral shedding and resistance  
testing; symptoms were recorded in patients' diaries and adverse events  
(AEs) were recorded during patient visits. RESULTS: When the pandemic was  
declared over, the study was closed prematurely and therefore did not meet  
:  
CT Medical Descriptors:  
\*patient  
\*human  
\*safety  
:  
weight  
diseases  
CT Drug Descriptors:  
\*oseltamivir

完全な書誌情報が  
収録されていない

AIP レコードは 資料種類 (DT)  
およびファイルセグメント (FS)  
フィールドで識別が可能

アルゴリズムで付与された  
EMTREE 語による索引

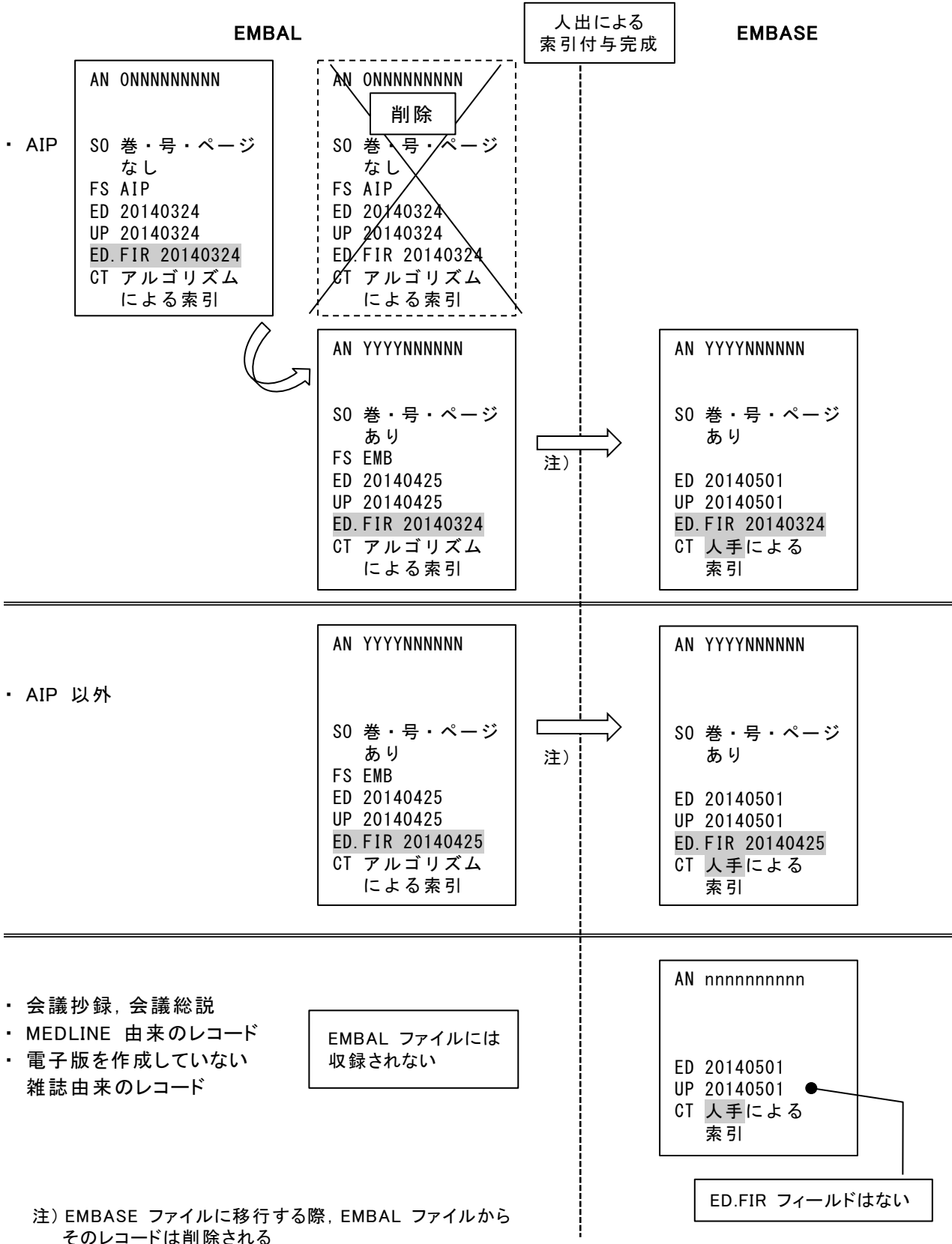
#### ・ Article-in-Press (AIP) レコードとは

- 印刷版が発行される前の速報版の記事. 収録源 (SO) フィールドに巻・号・ページが収録されていない. 抄録やアルゴリズムにより付与された索引が収録されている.
- 印刷版の完全な書誌情報 (巻・号・ページ) を入手した場合, AIP レコードとは別のレコードが作成され, 元の AIP レコードは削除される.
- AIP レコードは, => S AIP/FS で限定できる.

A 医薬品の文献情報

医薬品の副作用情報の調査

■ EMBASE/EMBAL ファイルのレコード収録の流れ





A 医薬品の文献情報

医薬品の副作用情報の調査

DDFU/DRUGU ファイル

=> S 薬物の統制語/CT (S) AE/CT

- すべての薬物に共通の統制語は索引フィールドの最初に表示される。
- 統制語は薬物ごとにまとめられる。各薬物は [01] [02] などの番号が付与される。
- レコード例 (ALL 表示形式)

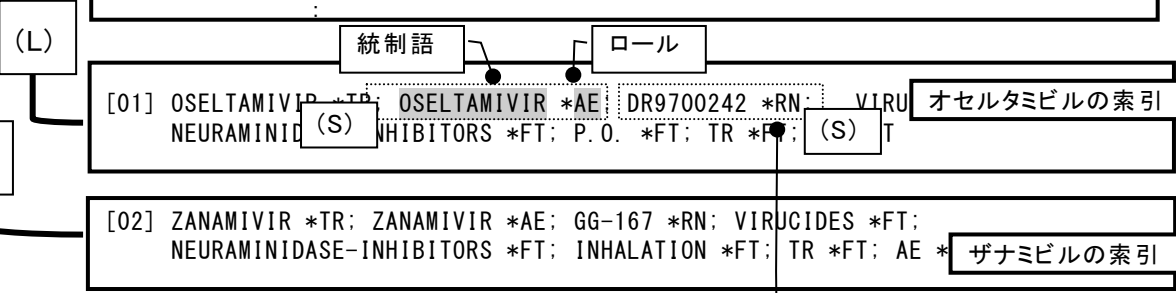
下記の文献では、「パンデミックインフルエンザ、季節型インフルエンザの予防としてオセルタミビルおよびザナミビルの安全性と効果についての試験」について述べられている。

AN 2009-38310 DDFU T M S  
 TI Systematic Review: Safety and Efficacy of Extended-Duration A 文献セグメント  
 Chemoprophylaxis Against Pandemic and Seasonal Influenza.  
 AU Khazeni N; Bravata D M; Holty J E C; Uyeki T M; Stave C D; Gould M K  
 CS Univ. Stanford; Cent. Dis. Contr. +Prev. Atlanta

AB This systematic review of 7 randomized, double-blind, international, 1 single-center, 1 placebo-controlled trial evaluating the safety and efficacy of extended-duration neuraminidase inhibitors (NAI, p.o. oseltamivir (OM) and zanamivir (via chemoprophylaxis in 7540 patients with pandemic and seasonal influenza. 抄録  
論文全体の要旨を薬物に焦点をあてて記述している(第三者抄録)

CC 35 Adverse Reactions  
 41 Virucides  
 53 Infection

CT INFLUENZA \*TR ; PANDEMIC \*TR; SEASONAL \*TR; INFECTION, VIRUS \*TR;  
 NAUSEA\*AE ; EMESIS \*AE; PNEUMOPATHY \*TR;  
 GASTROENTEROPATHY \*AE; CASES\*FT; IN-VIVO \*FT; META-ANALYSIS \*FT;



メインの薬物のダウンエンドドラッグ登録名 (DDRN) にロールの RN が付与される

AN 49223 DDFU  
 FS Registry  
 DDRN DR9700242 ← ダウエンドドラッグ登録名  
 DDN OSELTAMIVIR ← ダウエンドドラッグ名  
 CT EXO-ALPHA-SIALIDASE-INHIBITORS; NEURAMINIDASE-INHIBITORS; VIRUCIDES  
 SS AMINOACID; C-AMIDE; OLEFIN; C-ESTER; ETHER; CYCLOHEXANE  
 REGISTRY セグメント

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 1

- 検索例 1: 抗悪性腫瘍剤 エルプラット (一般名 : オキサリプラチン) は, 日本では治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌の効能・効果で 2005 年 3 月に承認され 4 月に販売が開始されている。  
このエルプラットに関して, 販売後の副作用情報を MEDLINE, EMBASE, EMBAL, DDFU ファイルを用いて調査する。

#### 検索のポイント

- ・ MEDLINE, EMBASE, DDFU ファイル
  - エルプラットの統制語と副作用に関するサブヘディング (リンク語) を組み合わせて, 的確な副作用情報に限定する。
    - ✓ MEDLINE ファイルでは, 化学物質について固有の MeSH タームが存在しない場合でも CN フィールドまたは RN フィールドに収録されている場合があるため, CN シソーラスを確認する。
    - ✓ エルプラットが主題であるレコードに限定する。
      - ・ MEDLINE, EMBASE ファイルは, /MAJ を用いる。
      - ・ DDFU ファイルは, ダウエントドラッグ登録名 (DDRN) とロールを用いる。
    - ✓ 2005 年 4 月販売後の医薬品を調査対象とするため, ヒトおよび 2005 年以降に限定する。
- ・ EMBAL ファイル
  - EMBAL ファイルではリンク語は付与されないため, 副作用情報は副作用に関するキーワードを基本索引で検索する。
  - EMBAL ファイルは速報版であるため, 網羅性を高めることを目的に検索例 1 では医薬品も基本索引で検索し, ヒトおよび年代限定は行わない。
- ・ 使用する 4 つのファイルの重複文献除去は, DUPLICATE コマンドを利用する。

#### 検索の流れ

- ① MEDLINE ファイルで副作用情報を検索する。
- ② EMBASE ファイルで副作用情報を検索する。
- ③ EMBAL ファイルで副作用情報を検索する。
- ④ DDFU ファイルで副作用情報を検索する。
- ⑤ ①~④ の結果に対して, 重複文献除去を実行する。

A 医薬品の文献情報

検索例 1

① MEDLINE ファイルで副作用情報を検索する

=> FILE MEDLINE

← MEDLINE ファイルに入る

=> SET PLU ON; SET ABB ON; SET SPE ON  
SET COMMAND COMPLETED

← 複数形, 略語, 英米の綴り違いなどを自動的に検索する設定

=> E OXALIPLATIN/CT 5

← オキサリプラチンの統制語を調べる

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	56		OXALIC ACID: UR, URINE/CT
E2	0	2	OXALIC ACIDS/CT
E3	0	2	OXALIPLATIN/CT
E4	0	2	OXALOACETATE/CT
E5	0	2	OXALOACETATE TRANSAM

オキサリプラチンは MeSH シソーラスに含まれていなかった

=> E OXALIPLATIN/CN 5

← CN シソーラスで展開する

ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "OXALIPLATIN+XUSE/CN"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1	2	OXALIC ACID MONOLYSIN
E2	3	1	OXALINE/CN
E3	3745	21	OXALIPLATIN/CN
E4	0	2	OXALIPLATIN, (SP-4-2-(1R-TRANS))-ISOMER/CN
E5	0	2	OXALIPLATIN, (SP-4-2-(1S-TRANS))-ISOMER/CN

オキサリプラチンは CN シソーラスに含まれていた

=> E E3+ALL

← すべての関係語を表示する

E1	3745	-->	oxaliplatin/CN
E2	0	RN	63121-00-6/CN
E3	0	RR	61758-77-8/CN ((SP-4-2-(1S-trans))-isomer)
E4	0	RR	61825-94-3/CN ((SP-4-2-(1R-trans))-isomer)
E5	0	RR	61913-68-6/CN ((SP-4-3-(cis))-isomer)
E6	0	UF	1,2-diaminocyclohexane platinum oxalate/CN
E7	0	UF	1,2-diamminocyclohexane(trans-1)oxalatoplatinum(II)/CN
E8	0	UF	ACT 078/CN
E9	0	UF	ACT-078/CN
E10	0	UF	Eloxatin/CN
E11	0	UF	Eloxatine/CN
E12	0	UF	L-OHP cpd/CN

E19	0	UF	oxaliplatin, (SP-4-3-(cis))-isomer/CN
E20	0	UF	oxaliplatin/CN
E21	0	UF	platinum(II)-1,2-cyclohexanediamine

オキサリプラチンに対応する上位概念の MeSH ターム

HM \*Organoplatinum Compounds  
PA Antineoplastic Agents  
NOTE RN given refers to (SP-4-2-(trans))-isomer

\*\*\*\*\* END \*\*\*\*\*

A 医薬品の文献情報

検索例 1

=> E ORGANOPLATINUM COMPOUNDS/CT 5 ← 有機白金化合物の統制語を確認する  
 ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "ORGANOPLATINUM COMPOUNDS+XUSE/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	0	2	ORGANOPHOSPHORUS POISONING/CT
E2	0	1	ORGANOPLATINUM/CT
E3	8527	8 -->	ORGANOPLATINUM COMPOUNDS/CT
E4	3718		ORGANOPLATINUM COMPOUNDS: AD, ADMINISTRATION & DOSAGE/CT
E5	1763		ORGANOPLATINUM COMPOUNDS: AE, ADVERSE EFFECTS/CT

=> E E3+ALL ← すべての関係語を表示する

E1	0	BT3	D Chemicals and Drugs/CT
E2	16950	BT2	Organic Chemicals/CT
E3	34168	BT1	Organometallic Compounds/CT
E4	8527	-->	Organoplatinum Compounds/CT
E5	16697	MN	D2.691.800./CT
		DC	an INDEX MEDICUS major descriptor
		NOTE	Organic compounds which contain platinum as an integral part of the molecule.
		INDX	DF: ORGANOPLATINUM CPDS
		AQ	AD AE AG AI AN BL CF CH CL CS CT DU EC HI IM IP ME PD PK PO RE SD ST TO TUUR
		PNTE	Organometallic Compounds (1968-1977)
		PNTE	Platinum (1966-1977)
		HNTE	78
		MHTH	NLM (1978)
E6	0	UF	Compounds, Organoplatinum/CT
E7	0	UF	ORGANOPLATINUM CPDS/CT
E8	8951	NT1	Carboplatin/CT

\*\*\*\*\* END \*\*\*\*\*

=> E COLORECTAL CANCER/CT 5 ← 結腸直腸がんの統制語を調べる  
 ADDITIONAL TERMS AVAILABLE BY USING "COLORECTAL CANCER+XUSE/CT"

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	0	2	COLORANTS, HAIR/CT
E2	0	1	COLORECTAL/CT
E3	0	2 -->	COLORECTAL CANCER/CT
E4	0	2	COLORECTAL CANCER HEREDITARY NONPOLYPOSIS/CT
E5	0	2	COLORECTAL CANCER, HEREDITARY NONPOLYPOSIS, TYPE 2/CT

=> E E3+ALL ← すべての関係語を表示する

E1	0	-->	Colorectal Cancer/CT
E2	55428	USE	Colorectal Neoplasms/CT ← 結腸直腸がんの統制語

\*\*\*\*\* END \*\*\*\*\*

A 医薬品の文献情報

検索例 1

```

=> E E2+ALL          ← すべての関係語を表示する
E1          0        BT5  C Diseases/CT
E2          4023     BT4  Digestive System Diseases/CT
E3          30845    BT3  Gastrointestinal Diseases/CT
E4          14313    BT2  Intestinal Diseases/CT
E5          13446    BT1  Colonic Diseases/CT
:
E21         0        BT5  C Diseases/CT
E22         4023     BT4  Digestive System Diseases/CT
E23         30845    BT3  Gastrointestinal Diseases/CT
E24         14313    BT2  Intestinal Diseases/CT
E25         6960     BT1  Rectal Diseases/CT
E26         55248    --> Colorectal Neoplasms/CT
E27         146813   MN   C4. 588. 274. 476. 411. 307. /CT
:
AQ          BL BS GF CH CI CL CN CO DH DI DT EC EH EM EN EP ET
           GE HI IM ME MI MO NU PAPC PP PS PX RA RH RI RT
           SC SE SU TH UL UR US VE VI
PNTNTE     Colonic Neoplasms (1966-1988)
PNTNTE     Rectal Neoplasms (1966-1988)
HNTNTE     89
MHTNTH     NLM (1989)
E33         0        UF   COLORECTAL NEOPL/CT
E34         0        UF   Cancer, Colorectal/CT
E35         0        UF   Cancers, Colorectal/CT
E36         0        UF   Carcinoma, Colorectal/CT
E37         0        UF   Carcinomas, Colorectal/CT
E38         0        UF   Colorectal Cancer/CT
E39         0        UF   Colorectal Cancers/CT
E40         0        UF   Colorectal Carcinoma/CT
E41         0        UF   Colorectal Carcinomas/CT
E42         0        UF   Colorectal Neoplasm/CT
E43         0        UF   Colorectal Tumor/CT
E44         0        UF   Colorectal Tumors/CT
E45         0        UF   Neoplasm, Colorectal/CT
E46         0        UF   Neoplasms, Colorectal/CT
E47         0        UF   Tumor, Colorectal/CT
E48         0        UF   Tumors, Colorectal/CT
E49         4731     NT1  Adenomatous Polyposis Coli/CT
E50         640      NT2  Gardner Syndrome/CT
E51         58837    NT1  Colorectal Neoplasms/CT
E52         4731     NT2  Adenomatous Polyposis Coli/CT
E53         640      NT3  Gardner Syndrome/CT
E54         3906     NT2  Sigmoid Neoplasms/CT
E55         3354     NT1  Colorectal Neoplasms, Hereditary Nonpolyposis/CT
E56         10       NT2  Lynch Syndrome II/CT
E57         70       NT3  Muir-Torre Syndrome/CT
E58         33649    NT1  Rectal Neoplasms/CT
E59         4666     NT2  Anus Neoplasms/CT
E60         175      NT3  Anal Gland Neoplasms/CT
E61         280      RT   Genes, DCC/CT
E62         54       RT   Genes, MCC/CT
***** END *****

```

結腸直腸がんの下位に結腸がん  
と直腸がんの統制語がある

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 1

- => S OXALIPLATIN/CN ← オキサリプラチンを検索する  
 L1 3745 OXALIPLATIN/CN (17 TERMS)  
 ("OXALIPLATIN"+XUSE/CN)
- => S ORGANOPLATINUM COMPOUNDS/CT(L)AE./CT ← オキサリプラチンの上位概念である  
 8527 ORGANOPLATINUM COMPOUNDS/CT (3 TERMS) 統制語 (有機白金化合物) に対して  
 ('ORGANOPLATINUM COMPOUNDS'+XUSE/CT) 副作用情報に限定する  
 1701989 AE./CT  
 L2 2190 ORGANOPLATINUM COMPOUNDS/CT(L)AE./CT
- => S L1 AND L2/MAJ ← オキサリプラチンが索引され、有機白金化合物の  
 716 L2/MAJ 副作用情報が主題であるレコードに限定する  
 L3 469 L1 AND L2/MAJ
- => S COLORECTAL NEOPLASMS+NT/CT ← 結腸直腸がんを検索する  
 L4 146874 COLORECTAL NEOPLASMS+NT/CT (17 TERMS)
- => S L3 AND L4  
 L5 269 L3 AND L4
- => S L5/HUM ← ヒトに限定する  
 L6 265 L5/HUM
- => S L6 AND PY=>2005 ← 2005 年以降に限定する  
 7868920 PY=>2005  
 L7 211 L6 AND PY=>2005
- => D TRI L7 1
- L7 ANSWER 1 OF 211 MEDLINE ® on STN  
 TI Bevacizumab improves splenomegaly and decreases production of hyaluronic acid after L-OHP based chemotherapy.  
 ST Sinusoidal obstruction syndrome; bevacizumab; oxaliplatin  
 CT Check Tags: Female; Male  
 Adult  
 Aged  
 \*Angiogenesis Inhibitors: TU, therapeutic use  
 \*Antibodies, Monoclonal, Humanized: TU, therapeutic use  
 Antineoplastic Combined Chemotherapy Protocols: AE, adverse effects  
 Antineoplastic Combined Chemotherapy Protocols: TU, therapeutic use  
**Colorectal Neoplasms: DT, drug therapy**  
**Colorectal Neoplasms: PA, pathology**  
 \*Hepatic Veno-Occlusive Disease: CI, chemically induced  
 \*Hepatic Veno-Occlusive Disease: CO, complications  
 Humans  
 :  
 Organoplatinum Compounds: AD, administration & dosage  
**\*Organoplatinum Compounds: AE, adverse effects**  
 Retrospective Studies  
 Spleen: PA, pathology  
 Splenomegaly: BL, blood  
 Splenomegaly: DI, diagnosis  
 \*Splenomegaly: DT, drug therapy  
 \*Splenomegaly: ET, etiology  
 Tomography, X-Ray Computed  
 RN **63121-00-6 (oxaliplatin)**; 9004-61-9 (Hyaluronic Acid)  
 CN Angiogenesis Inhibitors; Antibodies, Monoclonal, Humanized; Organoplatinum Compounds; bevacizumab

A 医薬品の文献情報

検索例 1

② EMBASE ファイルで副作用情報を検索する

```
=> FILE EMBASE                ← EMBASE ファイルに入る

=> E OXALIPLATIN/CT 5          ← オキサリプラチンの統制語を調べる
E#  FREQUENCY  AT  TERM
--  -
E1      1      OXALINIC ACID: AN, DRUG ANALYSIS/CT
E2      5      2  OXALIP/CT
E3     21202   26 --> OXALIPLATIN/CT
E4      1      OXALIPLATIN 5A/CT
E5      1      OXALIPLATIN 5A: PD, PHARMACOLOGY/CT
```

```
=> E E3+ALL                    ← すべての関係語を表示する
E1      10     BT4  emtree thesaurus/CT
```

```

E9      4448     BT1  coordination compound/CT
E10     21202   -->  oxaliplatin/CT
                        HNTE  Creation date 01 JAN 1987
                        RN    61825-94-3
E11      0      UF   crisapla/CT
E12      0      UF   dacotin/CT
E13      1      UF   dacplat/CT
E14      0      UF   eloxatin/CT
E15      0      UF   eloxatine/CT
E16      0      UF   heloxatin/CT
E17      0      UF   oplat/CT
E18      0      UF   oxalato 1,2 cy
E19      5      UF   oxalip/CT
E20      0      UF   oxaltic/CT
E21      0      UF   platinum 1,2 cyclohexanediamine oxalate/CT
E22      0      UF   platinum 1,2 diaminocyclohexane oxalate/CT
E23      0      UF   platinum oxalate 1,2 diaminocyclohexane/CT
E24      0      UF   platinum trans(oxalato)(1,2 diaminocyclohexane)/CT
E25      0      UF   transplastin/CT
E26      0      UF   xaliplat/CT
***** END *****

```

非優先語 (UF) に件数がある場合

EMBASE ファイルのシソーラス (EMTREE) は毎年 3 回更新されるが、ファイル全体の索引語の書き換えは不定期的に実行される。このため、非優先語に変更された語 (旧 EMTREE 語) がまだレコード中に残っていることがある。この場合は、EMTREE 語に非優先語も含めて検索する

```
=> E OXALIPLATIN:/CT 25
E#  FREQUENCY  AT  TERM
--  -
E1      1      OXALIPLATIN (D
PD, PHARMACOL
E2      1      OXALIPLATIN-BASED CHEMOTHERAPY/CT
E3      0      --> OXALIPLATIN:/CT
E4     145     OXALIPLATIN: AD, DRUG ADMINISTRATION/CT
E5     5218   OXALIPLATIN: AE, ADVERSE DRUG REACTION/CT
E6     288     OXALIPLATIN: AN, DRUG ANALYSIS/CT
```

EMBASE ファイルのシソーラス (EMTREE) には統制語と組み合わせ可能なリンク語が表示されない。しかし、EMTREE 語に : (コロン) を付けて EXPAND すると、組み合わせ可能なリンク語を確認できる

```
=> E
E26      79      OXALIPLATIN: PO, ORAL DRUG ADMINISTRATION/CT
:
E32     302     OXALIPLATIN: TO, DRUG TOXICITY/CT
E33      1      OXALIPLATIN: TP, TOPICAL DRUG ADMINISTRATION/CT
E34      6      OXALIPLATIN: TU, INTRATUMORAL DRUG ADMINISTRATION/CT
:
```

A 医薬品の文献情報

検索例 1

=> E COLORECTAL CANCER/CT 5 ← 結腸直腸がんの統制語調べる

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		COLORECTAL CANCER/CT
E2	1		COLORECTAL CANCER: DT, DRUG THERAPY/CT
E3	82133	95 -->	COLORECTAL CANCER/CT
E4	1		COLORECTAL CANCER 2 WEEK WAIT REFERRAL/CT
E5	1		COLORECTAL CANCER ANTIGEN/CT

=> E E3+ALL ← すべての関係語を表示する

E1	77818	BT9	diseases/CT
E2	6632	BT8	physical disease/CT
:			
E60	77818	BT9	diseases/CT
E61	6632	BT8	physical disease/CT
E62	52	BT7	physical disease by anatomical structure/CT
E63	3164	BT6	digestive system disease/CT
E64	16033	BT5	enteropathy/CT
E65	7703	BT4	intestine tumor/CT
E66	139	BT3	large intestine tumor/CT
E67	530	BT2	large intestine cancer/CT
E68	46685	BT1	colon cancer/CT
E69	77818	BT9	diseases/CT
E70	6632	BT8	physical disease/CT
:			
E85	77818	BT9	diseases/CT
E86	6632	BT8	physical disease/CT
E87	52	BT7	physical disease by anat
E88	3164	BT6	digestive system disease/CT
E89	16033	BT5	enteropathy/CT
E90	311	BT4	large intestine disease/CT
E91	4519	BT3	rectum disease/CT
E92	13831	BT2	rectum tumor/CT
E93	20380	BT1	rectum cancer/CT
E94	82133	-->	colorectal cancer/CT
		HNTE	Creation date 01 JAN 1983
E95	1797	NT1	metastatic colorectal cancer/CT

MEDLINE ファイルでは、結腸直腸がんの下位に結腸がんと直腸がんがあったが、EMBASE ファイルでは上位にある

=> S OXALIPLATIN+PFT/CT (P) (AE OR TO)/CT ← オキサリプラチンの副作用情報に限定する

	21202	OXALIPLATIN+PFT/CT	(17 TERMS)
	1083441	AE/CT	
	454019	TO/CT	
L8	5422	OXALIPLATIN+PFT/CT (P) (AE OR TO)/CT	

=> S L8/MAJ ← オキサリプラチンの副作用情報が主題であるレコードに限定する

L9	2480	L8/MAJ
----	------	--------

=> S COLORECTAL CANCER+NT/CT ← 結腸直腸がんを検索する

L10	83398	COLORECTAL CANCER+NT/CT	(2 TERMS)
-----	-------	-------------------------	-----------

=> S L9 AND L10

L11	1027	L9 AND L10
-----	------	------------

MEDLINE ファイルのシソーラスも考慮に入れて、COLON CANCER および RECTUM CANCER の統制語も検索式に含めてもよい

=> S L11/HUM

L12	1025	L11/HUM
-----	------	---------

← ヒトに限定する



## A 医薬品の文献情報

### 検索例 1

=> S L12 AND PY=>2005 ← 2005 年以降に限定する  
 9778300 PY=>2005  
 L13 784 L12 AND PY=>2005

=> D L13 1 TRI

L13 ANSWER 1 OF 784 EMBASE COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN  
 TI Dose escalating study of cetuximab and 5-FU/folinic acid (FA)/oxaliplatin/irinotecan (FOLFOXIRI) in first line therapy of patients with metastatic colorectal cancer.  
 CT Medical Descriptors:  
 adult  
 :  
 human  
 intestine obstruction: SI, side effect  
 liver metastasis: DT, drug therapy  
 lung metastasis: DT, drug therapy  
 male  
 \*metastatic colorectal cancer: DT, drug therapy  
 :  
 CT Drug Descriptors:  
 \*cetuximab: AE, adverse drug reaction  
 :  
 \*irinotecan: IV, intravenous drug administration  
 \*oxaliplatin: AE, adverse drug reaction  
 \*oxaliplatin: CT, clinical trial  
 :

#### 参考 : EMBASE ファイルのレコードの並び順

- STN の検索結果は、デフォルトではレコード番号の大きい順に並ぶ。しかし、EMBASE ファイルでは、レコードタイプによってレコード番号の番号形式が異なるため、以下の優先順位となる。

優先順位	レコードタイプ	発行年	レコード番号の番号形式 (10 桁) <各セグメントの最初の番号>
1	EMBASE (Regular EMBASE)	1974-	1974000001 (西暦 + 6 桁)
2	会議抄録, 会議総説	2009-	0050000000 (005 + 連続番号)
3	EMBASE Classic	1947-1973	0047000001 (004# + 連続番号) (# は 7 以降の数字)
4	EMBASE (MEDLINE 由来)	1948-	0000000001 (連続番号)

- 発行年の新しい順に並べ替える場合は、発行年 (PY) の降順 (D) を指定して SORT コマンドを実行する。

=> SORT L 番号 回答番号 PY D

\* DUPLICATE コマンドを使用した場合は、回答は新しい順に並ぶので EMBASE ファイルの回答に対して SORT コマンドを利用する必要はない。

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 1

#### ③ EMBAL ファイルで副作用情報を検索する

##### EMBAL ファイルの検索

- ✓ EMBAL ファイルの索引はアルゴリズムによって EMTREE 語が付与されるが、リンク語は付与されない。
  - 副作用に関してはリンク語が利用できないため、副作用に関連するキーワードを基本索引で検索する。
  - オキサリプラチンおよび結腸直腸がんの統制語は利用できる。しかし、速報版である EMBAL ファイルに対しては網羅性を高めるために、すべてのキーワードを基本索引で検索する。

=> FILE EMBAL

← EMBAL ファイルに入る

=> S OXALIPLATIN OR ACT078 OR ACT 078 OR ELOXATIN# OR CRISAPLA OR DACOTIN OR DACPLAT OR HELOXATIN OR OPLAT OR OXALIP OR OXALTIC OR TRANSPLASTIN OR XALIPLAT

```
      84 OXALIPLATIN
      0 ACT078
      :
      0 XALIPLAT
L14   84 OXALIPLATIN OR ACT078 OR ACT 078 OR ELOXATIN# OR CRISAPLA OR DACOTIN OR DACPLAT OR HELOXATIN OR OPLAT OR OXALIP OR OXALTIC OR TRANSPLASTIN OR XALIPLAT
```

オキサリプラチンの同義名は MEDLINE, EMBASE ファイルのシソーラスで表示された非優先語 (UF) より選択し, 利用した

=> S L14 AND ((ADVERSE OR SIDE) (1W) (EFFECT OR REACTION OR EVENT) OR TOXIC?)

```
      3412 ADVERSE
      2240 SIDE
      :
      3619 (ADVERSE OR SIDE) (1W) (EFFECT OR REACTION OR EVENT)
      2920 TOXIC?
L15   39 L14 AND ((ADVERSE OR SIDE) (1W) (EFFECT OR REACTION OR EVENT) OR TOXIC?)
```

↑ 副作用関連のキーワードを掛け合わせる

=> S L15 AND COLORECTAL (2A) (CANCER OR NEOPLASM OR TUMOR OR CARCINOMA)

```
      1060 COLORECTAL
      0 COLOURECTAL
      :
      892 COLORECTAL (2A) (CANCER OR NEOPLASM OR TUMOR OR CARCINOMA)
L16   13 L15 AND COLORECTAL (2A) (CANCER OR NEOPLASM OR TUMOR OR CARCINOMA)
```

↑ 結腸直腸がんのキーワードを掛け合わせる

A 医薬品の文献情報

検索例 1

=> D TRI L16 1

L16 ANSWER 1 OF 13 EMBAL COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN

TI Glial role in **oxaliplatin**-induced neuropathic pain.

CT Medical Descriptors:

analgesia  
\*astrocyte  
\*chemotherapy  
**colorectal cancer**  
dysesthesia  
glia cell  
human  
intrathecal drug administration  
\*microglia  
modulation  
nerve cell  
\*neuropathic pain  
neuropathy  
\*neuroprotection  
neurotoxicity  
nucleolus  
pain  
paresthesia  
pathophysiology  
patient  
peripheral neuropathy  
rat  
rat model  
spinal cord dorsal horn  
spinal ganglion  
**toxicity**

CT Drug Descriptors:

antiinfective agent  
carisoprodol  
\*fluorocitric acid  
\*minocycline  
**\*oxaliplatin**  
platinum

ST Astrocyte; Chemotherapy induced neuropathic pain; Fluorocitrate;  
Microglia; Minocycline; Neuroprotection

A 医薬品の文献情報

検索例 1

④ DDFU ファイルで副作用情報を検索する

=> FILE DDFU ← DDFU ファイルに入る

=> E OXALIPLATIN/CT ← オキサリプラチンの統制語を調べる

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		OXALIPATIN/CT
E2	1		OXALIPATIN *AE/CT
E3	5060	5 -->	OXALIPLATIN/CT
E4	2583		OXALIPLATIN *AE/CT
E5	325		OXALIPLATIN *DI/CT
E6	222		OXALIPLATIN *DM/CT
E7	90		OXALIPLATIN *OC/CT
E8	889		OXALIPLATIN *PH/CT
E9	138		OXALIPLATIN *RC/CT
E10	3867		OXALIPLATIN *TR/CT
E11	6		OXALIS/CT
E12	6		OXALIS *FT/CT

=> E E3+ALL ← すべての関係語を表示する

E1	0	BT2	ANTICANCER AGENTS/CT
E2	345845	BT1	CYTOSTATICS/CT
E3	5060	-->	OXALIPLATIN/CT
E4	11	UF	nsc-271670/CT
E5	11	OLD	NSC-271670/CT

\*\*\*\*\* END \*\*\*\*\*

=> E OXALIPLATIN/DDN 5 ← オキサリプラチンのダウエントドラッグ登録名 (DDRN) を調査する

E1	1		OXALATRUNCULIN-B/DDN
E2	1		OXALICUM/DDN
E3	1 -->		OXALIPLATIN/DDN
E4	1		OXALIS/DDN
E5	1		OXALIS-CORNICULATA-EXTRACT/DDN

●  
メインの薬物のダウエントドラッグ登録名 (DDRN) にロールの RN が付与されるので、オキサリプラチンの DDRN を調べる

=> S E3

L17 1 OXALIPLATIN/DDN

●  
ダウエントドラッグ名 (/DDN) の検索対象は、REGISTRY セグメントである

=> D ALL

L17 ANSWER 1 OF 1 DDFU COPYRIGHT 2014 THOMSON REUTERS on STN

AN 16907 DDFU

FS Registry

DDRN NSC271670

●  
オキサリプラチンの DDRN は NSC271670

DDN **OXALIPLATIN**

RN 61758-77-8 61825-94-3

CT CYTOSTATICS

SS COMPLEX; PLATINUM-COMPLEX; POLY-C-ACID; CYCLOHEXANE; POLYAMINE

=> S OXALIPLATIN+PFT/CT(S)AE/CT ← オキサリプラチンの副作用情報に限定する

5071 OXALIPLATIN+PFT/CT (3 TERMS)

L18 427160 AE/CT  
2588 OXALIPLATIN+PFT/CT(S)AE/CT

●  
非優先語 (UF) および旧統制語 (OLD) に件数があったので、これらも含めて検索する

A 医薬品の文献情報

検索例 1

=> S L18(L)NSC271670/CT(S)RN/CT ← オキサリプラチンの副作用情報が主題である  
 4004 NSC271670/CT  
 1384767 RN/CT  
 L19 2365 L18(L)NSC271670/CT(S)RN/CT  
 レコードに限定する

=> D L19 1 TRI

L19 ANSWER 1 OF 2365 DDFU COPYRIGHT 201  
 AN 2014-27881 DDFU T S V  
 TI Prognostic value of chemotherapy-indu  
 metastatic colorectal cancer patients  
 CC 35 Adverse Reactions  
 42 Vitamins  
 51 Chemotherapy - clinical  
 75 Monoclonal Antibodies  
 CT COLON \*TR; INTEST. \*TR; RECTUM \*TR;  
 \*TR; METASTATIC \*TR; NEOPLASM \*TR;  
 \*AE; ANEMIA \*AE; INTESTINE \*TR; MARROW-DISEASE \*AE; IN-VIVO \*FT; CASES  
 \*FT; RETROSPECTIVE \*FT; CYTOSTATIC \*FT; SURVIVAL \*FT  
 [01] OXALIPLATIN \*TR; OXALIPLATIN \*AE; NSC271670 \*RN; CYTOSTATICS  
 \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
 [02] IRINOTECAN \*TR; IRINOTECAN \*AE; CPT-11 \*RN; CYTOSTATICS \*FT;  
 TOPOISOMERASE-I-INHIBITORS \*FT; TOPOISOMERASE-INHIBITORS \*FT; TR \*FT;  
 AE \*FT  
 [03] BEVACIZUMAB \*TR; BEVACIZUMAB \*AE; DR0050247 \*RN;  
 ANGIOGENESIS-INHIBITORS \*FT; ANTIBODY \*FT; CYTOSTATICS \*FT; GLOBULIN  
 \*FT; IMMUNOGLOBULIN \*FT; MONOCLONAL \*FT; VEGF-ANTAGONISTS \*FT; PROTEIN  
 \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
 :

DDFU ファイルの疾病を表す統制語  
 ・ 二語以上からなる疾病名の場合はフレーズで索引  
 されず、各単語が索引される場合がある  
 ・ 疾病用語には下記のタイプの上位語が 1 語以上  
 索引される  
 - 疾病の影響を受ける部位を示す用語  
 - 病因を表す用語 (疫学的用語)

=> E COLORECTAL/CT

E#	FREQUENCY	AT	TERM
E1	1		COLORCON-ASIA/CT
E2	1		COLORCON-ASIA *FT/CT
E3	8224	-->	COLORECTAL/CT
E4	113		COLORECTAL *AE/CT
E5	479		COLORECTAL *FT/CT
E6	1353		COLORECTAL *OC/CT
E7	6454		COLORECTAL *TR/CT
E8	1		COLORIMAZOLE/CT

=> S L19(L)COLORECTAL/CT

8224 COLORECTAL/CT  
 L20 813 L19(L)COLORECTAL/CT

← 結腸直腸に限定する

● がんも含める場合は、下記を実行する  
 =>S L19(L)COLORECTAL/CT(L)NEOPLASM/CT

=> S L20 AND (HUMAN OR CASES)/CT

170361 HUMAN/CT  
 671724 CASES/CT  
 L21 802 L20 AND (HUMAN OR CASES)/CT

← ヒトに限定する

● DDFU ファイルではヒトに関する統制語が健常人  
 HUMAN と患者 CASES に分かれている

=> S L21 AND PY=>2005

403600 PY=>2005  
 L22 613 L21 AND PY=>2005

← 2005 年以降に限定する

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 1

=> D TRI 1-2

- L22 ANSWER 1 OF 613 DDFU COPYRIGHT 2014 THOMSON REUTERS on STN  
AN 2014-27881 DDFU T S V  
TI Prognostic value of chemotherapy-induced hematological toxicity in metastatic colorectal cancer patients.  
CC 35 Adverse Reactions  
42 Vitamins  
51 Chemotherapy - clinical  
75 Monoclonal Antibodies  
CT COLON \*TR; INTEST. \*TR; RECTUM \*TR; **COLORECTAL** \*TR; GASTROENTEROPATHY \*TR; METASTATIC \*TR; NEOPLASM \*TR; NEUTROPENIA \*AE; THROMBOCYTOPENIA \*AE; ANEMIA \*AE; INTESTINE \*TR; MARROW-DISEASE \*AE; IN-VIVO \*FT; **CASES** \*FT; RETROSPECTIVE \*FT; CYTOSTATIC \*FT; SURVIVAL \*FT  
[01] OXALIPLATIN \*TR; **OXALIPLATIN \*AE; NSC271670 \*RN**; CYTOSTATICS \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[02] IRINOTECAN \*TR; IRINOTECAN \*AE; CPT-11 \*RN; CYTOSTATICS \*FT; TOPOISOMERASE-I-INHIBITORS \*FT; TOPOISOMERASE-INHIBITORS \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[03] BEVACIZUMAB \*TR; BEVACIZUMAB \*AE; DRO050247 \*RN; ANGIOGENESIS-INHIBITORS \*FT; ANTIBODY \*FT; CYTOSTATICS \*FT; GLOBULIN \*FT; IMMUNOGLOBULIN \*FT; MONOCLONAL \*FT; VEGF-ANTAGONISTS \*FT; PROTEIN \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[04] FLUOROURACIL \*TR; FLUOROURACIL \*AE; FLUOROURA \*RN; CYTOSTATICS \*FT; THYMIDYLATE-SYNTHASE-INHIBITORS \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[05] FOLINATE CALCIUM \*TR; FOLINATE CALCIUM \*AE; FOLINATE \*RN; FOLINACA \*RN; VITAMINS-B \*FT; TR \*FT; AE \*FT
- L22 ANSWER 2 OF 613 DDFU COPYRIGHT 2014 THOMSON REUTERS on STN  
AN 2014-27461 DDFU T V S  
TI Genetic Markers of Toxicity From Capecitabine and Other Fluorouracil-Based Regimens: Investigation in the QUASAR2 Study, Systematic Review, and Meta-Analysis.  
CC 35 Adverse Reactions  
42 Vitamins  
51 Chemotherapy - clinical  
CT COLON \*TR; INTESTINE \*TR; RECTUM \*TR; **COLORECTAL** \*TR; GASTROENTEROPATHY \*TR; NEOPLASM \*TR; **CASES** \*FT; IN-VIVO \*FT; META-ANALYSIS \*FT; CYTOSTATIC-COMB. \*FT; GENE \*FT; POLYMORPHISM \*FT; BIOMETRICS \*FT; COMB. \*FT; GENETICS \*FT  
[01] CAPECITABINE \*TR; CAPECITABINE \*AE; DR9504617 \*RN; CYTOSTATICS \*FT; CYTOSTATIC \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[02] FLUOROURACIL \*TR; FLUOROURACIL \*AE; FLUOROURA \*RN; CYTOSTATICS \*FT; THYMIDYLATE-SYNTHASE-INHIBITORS \*FT; CYTOSTATIC \*FT; INFUSION \*FT; BOLUS \*FT; INJECTION \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[03] OXALIPLATIN \*TR; **OXALIPLATIN \*AE; NSC271670 \*RN**; CYTOSTATICS \*FT; CYTOSTATIC \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[04] IRINOTECAN \*TR; IRINOTECAN \*AE; CPT-11 \*RN; CYTOSTATICS \*FT; TOPOISOMERASE-I-INHIBITORS \*FT; CYTOSTATIC \*FT; TOPOISOMERASE-INHIBITORS \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[05] FOLINATE CALCIUM \*TR; FOLINATE CALCIUM \*AE; FOLINATE \*RN; FOLINACA \*RN; VITAMINS-B \*FT; TR \*FT; AE \*FT

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 1

#### ⑤ 重複文献除去を実行する

##### 重複文献除去の方法

=> SET DUP FILE ①

=> DUP REM L# ②

- ① DUPLICATE コマンド実行前に SET DUP FILE を入力する。  
SET DUP FILE は重複文献処理後の回答をファイルごとにまとめるための設定である。  
- SET DUP FILE を指定しない場合は、回答はファイルの区別なく新しい順に並ぶ。
- ② 重複文献処理には DUPLICATE コマンドを使用する。  
DUPLICATE REMOVE を実行すると、優先ファイルのレコードを残して重複文献除去した回答セットが作成できる。

=> SET DUP FILE  
SET COMMAND COMPLETED

=> DUP REM L7 L13 L22 L16  
PROCESSING COMPLETED FOR L7  
PROCESSING COMPLETED FOR L13  
PROCESSING COMPLETED FOR L22  
PROCESSING COMPLETED FOR L16  
L23 1355 DUP REM L7 L13 L22 L16 (266 DUPLICATES REMOVED)  
ANSWERS '1-211' FROM FILE MEDLINE  
ANSWERS '212-907' FROM FILE EMBASE  
ANSWERS '908-1342' FROM FILE DDFU  
ANSWERS '1343-1355' FROM FILE EMBAL

● 優先順を MEDLINE > EMBASE > DDFU > EMBAL ファイルにして重複文献除去を実行する

=> D L23 TI 1-1355 ← 全件のタイトルを確認する

L23 ANSWER 1 OF 1355 MEDLINE ® on STN DUPLICATE 1  
TI Skin test protocol for the prevention of hypersensitivity reactions to oxaliplatin.

L23 ANSWER 2 OF 1355 MEDLINE ® on STN DUPLICATE 2  
TI A descriptive study of persistent oxaliplatin-induced peripheral neuropathy in patients with colorectal cancer.

L23 ANSWER 3 OF 1355 MEDLINE ® on STN DUPLICATE 4  
TI Early predictors of oxaliplatin-induced cumulative neuropathy in colorectal cancer patients.  
:

L23 ANSWER 211 OF 1355 MEDLINE ® on STN  
TI Clinical management of oxaliplatin-associated neurotoxicity.

MEDLINE の回答  
(1-211 件目)

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 1

- L23 ANSWER 212 OF 1355 EMBASE COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN DUPLICATE 5  
TI FOLFOXIRI plus bevacizumab as first-line treatment in BRAF mutant metastatic colorectal cancer.
- L23 ANSWER 213 OF 1355 EMBASE COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN DUPLICATE 6  
TI Gemcitabine, oxaliplatin, levofolinate, 5-fluorouracil, granulocyte-macrophage colony-stimulating factor, and interleukin-2 (GOLFIG) versus FOLFOX chemotherapy in metastatic colorectal cancer patients: The GOLFIG-2 multicentric open-label randomized phase III trial.
- L23 ANSWER 907 OF 1355 EMBASE COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN  
TI Survey of oxaliplatin-associated neurotoxicity using an interview-based questionnaire in patients with metastatic colorectal cancer.
- L23 ANSWER 908 OF 1355 DDFU COPYRIGHT 2014 THOMSON REUTERS on STN DUPLICATE 3  
TI CA19-9 level as a prognostic and predictive factor of bevacizumab efficacy in metastatic colorectal cancer patients undergoing oxaliplatin-based chemotherapy.
- L23 ANSWER 909 OF 1355 DDFU COPYRIGHT 2014 THOMSON REUTERS on STN DUPLICATE 87  
TI Liver Resection for Colorectal Metastases in Older Adults: A Paired Matched Analysis.
- L23 ANSWER 1342 OF 1355 DDFU COPYRIGHT 2014 THOMSON REUTERS on STN  
TI High-dose bevacizumab improves survival when combined with FOLFOX4 in previously treated advanced colorectal cancer: Results from the Eastern Cooperative Oncology Group (ECOG) study E3200.
- L23 ANSWER 1343 OF 1355 EMBAL COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN  
TI Efficacy and safety of low-dose high intensity focused ultrasound combined with S-1 and oxaliplatin in metastatic colorectal patients with pelvic masses.
- L23 ANSWER 1344 OF 1355 EMBAL COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN  
TI Bevacizumab increases the risk of gastrointestinal perforation in cancer patients: A meta-analysis with a focus on different subgroups.
- L23 ANSWER 1346 OF 1355 EMBAL COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN  
TI Glial role in oxaliplatin-induced neuropathic pain.
- L23 ANSWER 1355 OF 1355 EMBAL COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN  
TI Bifractionated CPT-11 with LV5FU2 infusion (FOLFIRI-3) in combination with bevacizumab: Clinical outcomes in first-line metastatic colorectal cancers according to plasma angiopoietin-2 levels.

EMBASE の回答  
(212-907 件目)

DDFU の回答  
(908-1342 件目)

EMBAL の回答  
(1343-1355 件目)



A 医薬品の文献情報

検索例 1

=> D ALL L23 3 213 909 1346

← ALL 表示形式で表示する

L23 ANSWER 3 OF 1355 MEDLINE ® on STN DUPLICATE 4 MEDLINE  
 AN 2013769657 MEDLINE [Full-text](#)  
 DN PubMed ID: 23813745  
 TI Early predictors of oxaliplatin-induced cumulative neuropathy in colorectal cancer patients.  
AUPB Velasco Roser; Bruna Jordi; Briani Chiara; Argyriou Andreas A; Cavaletti Guido; Alberti Paola; Frigeni Barbara; Cacciavillani Mario; Lonardi Sara; Cortinovis Diego; Gazzaniga Marina; Santos Cristina; Kalofonos Haralabos P  
AU Velasco Roser  
CS Unit of Neuro-Oncology, Hospital Universitari de Bellvitge-ICO Duran i Reynals, , Barcelona, Spain.  
AU Bruna Jordi; Briani Chiara; Argyriou Andreas A; Cavaletti Guido; Alberti Paola; Frigeni Barbara; Cacciavillani Mario; Lonardi Sara; Cortinovis Diego; Gazzaniga Marina; Santos Cristina; Kalofonos Haralabos P  
 SO Journal of neurology, neurosurgery, and psychiatry, (2014 Apr) Vol. 85, No. 4, pp. 392-8. Electronic Publication Date: 29 Jun 2013  
 Journal code: 2985191R. E-ISSN: 1468-330X. L-ISSN: 0022-3050.  
DOI 10.1136/jnnp-2013-305334  
 CM Comment in: J Neurol Neurosurg Psychiatry. 2014 Apr;85(4):359. PubMed ID: 23833264  
 CY England: United Kingdom  
 DT (CLINICAL TRIAL)  
 Journal; Article; (JOURNAL ARTICLE)  
 (MULTICENTER STUDY)  
 (RESEARCH SUPPORT, NON-U.S. GOV'T)  
 LA English  
 FS MEDLINE; Priority Journals  
 FS Print; Electronic  
 EM 201405  
 ED Entered STN: 3 Jul 2013  
 Last Updated on STN: 2 May 2014  
 Entered Medline: 1 May 2014  
 AB OBJECTIVES: Peripheral neuropathy ranks among the most common dose-limiting and disabling side-effect of oxaliplatin (OXA)-based chemotherapy. The aim of this prospective, multicentre study was to define early clinical and neurophysiological markers  
 :  
 METHODS: 200 colorectal cancer patients, scheduled to receive OXA-based chemotherapy, were prospectively followed. Detailed neurological assessment employing the clinical  
 :  
 ST EMG: NEUROONCOLOGY; NEUROPATHY: ONCOLOGY  
 CT Check Tags: Female; Male  
 Aged  
 \*Antineoplastic Agents: AE, adverse effects  
 Antineoplastic Agents: TU, therapeutic use  
 Biomarkers, Pharmacological  
**Colorectal Neoplasms: CO, complications**  
**\*Colorectal Neoplasms: DT, drug therapy**  
 Humans  
 Middle Aged  
 \*Neural Conduction: DE, drug effects  
 Neural Conduction: PH, physiology  
**\*Organoplatinum Compounds: AE, adverse effects**  
 Organoplatinum Compounds: TU, therapeutic use  
 :  
 RN **63121-00-6 (oxaliplatin)**  
 CN Antineoplastic Agents; Biomarkers, Pharmacological; Organoplatinum Compounds

参考 : MEDLINE, EMBASE/EMBAL ファイルの最近の強化

- ・ AUPB フィールド  
原報記載順の著者名を収録している。これにより第一著者名が容易に確認できる
- ・ AU と CS フィールド  
各著者名と所属機関名\*を組み合わせで収録している。  
(\* 入手できた場合)
- ・ DOI フィールド  
DOI (デジタルオブジェクト識別子) を収録している

A 医薬品の文献情報

検索例 1

L23 ANSWER 213 OF 1355 EMBASE COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN DUPLICATE 6 EMBASE

AN 2013815046 EMBASE [Full-text](#)

TI Gemcitabine, oxaliplatin, levofolinate, 5-fluorouracil, granulocyte-macrophage colony-stimulating factor, and interleukin-2 (GOLFIG) versus FOLFOX chemotherapy in metastatic colorectal cancer patients: The GOLFIG-2 multicentric open-label randomized phase III trial.

AUPB Correale, Pierpaolo; Pastina, Pierpaolo; Bestoso, Elena; Martino, Elodia; Pirtoli, Luigi; Conca, Raffaele; Licchetta, Antonella; Cusi, Maria G. ;

:  
AU Correale, Pierpaolo; Pastina, Pierpaolo; Bestoso, Elena; Martino, Elodia; Pirtoli, Luigi

CS Radiotherapy Unit, Siena University Hospital SantaMaria Alle Scotte, Istituto Toscano Tumory, Siena, Italy.

AU Conca, Raffaele; Licchetta, Antonella

CS Medical Oncology Unit, Department of Oncology, Microbiology Section, Siena, Italy.

:  
 SO Journal of Immunotherapy, (January 2014) Vol. 37, No. 1, pp. 26-35.  
 Refs: 33  
 ISSN: 1524-9557; E-ISSN: 1537-4513 CODEN: JOIME7

DOI 10.1097/CJI.0000000000000004

PB Lippincott Williams and Wilkins, 530 Walnut Street, P O Box 327, Philadelphia, PA 19106-3621, United States.

CY United States

DT Journal: Article

FS 016 Cancer  
 026 Immunology, Serology and Transplantation  
 037 Drug Literature Index  
 038 Adverse Reactions Titles  
 048 Gastroenterology

FS EudraCT

NCT 2005-003458-81

LA English

SL English

ED Entered Embase: 7 Jan 2014  
 Last Updated on Embase: 7 Jan 2014  
 First Entered Embase or Embase Alert: 1 Jan 2014

AB The GOLFIG-2 phase III trial was designed to compare the immunobiological activity and antitumor efficacy of GOLFIG chemoimmunotherapy regimen with standard FOLFOX-4 chemotherapy in frontline treatment of metastatic colorectal cancer (mCRC) patients. This trial was conceived on the basis of previous evidence of antitumor and immunomodulating activity of the GOLFIG regimen in mCRC. GOLFIG-2 is a multicentric open/

:  
 CT Medical Descriptors:  
 absence of side effects: SI, side effect  
 adult  
 aged  
 :  
 male  
 memory T lymphocyte  
 \*metastatic colorectal cancer: DT, drug therapy  
 middle aged  
 monocyte  
 :

A 医薬品の文献情報

検索例 1

CT Drug Descriptors:  
acute phase protein: EC, endogenous compound  
autoantibody: EC, endogenous compound  
:  
\*levoleucovorin: DT, drug therapy  
\*oxaliplatin: AE, adverse drug reaction  
\*oxaliplatin: CT, clinical trial  
\*oxaliplatin: CB, drug combination  
:  
ST Aldesleukin; Chemoimmunotherapy; Colorectal carcinoma;  
Granulocyte-macrophage-colonystimulating- factor; Phase iii trial  
RN (fluorouracil) 51-21-8; (folinic acid) 58-05-9; (gemcitabine) 103882-84-4;  
(lactate dehydrogenase) 9001-60-9; (levoleucovorin) 68538-85-2,  
80433-71-2; (oxaliplatin) 61825-94-3; (recombinant granulocyte macrophage  
colony stimulating factor) 123774-72-1, 127757-91-9, 99283-10-0;  
(recombinant interleukin 2) 110942-02-4  
CN sargramostim

L23 ANSWER 909 OF 1355 DDFU COPYRIGHT 2014 THOMSON REUTERS on STN DUPLICATE 87  
AN 2012-10518 DDFU T S Full-text  
TI Liver Resection for Colorectal Metastases in Older Adults: A Paired DDFU  
Matched Analysis.  
AU Di Benedetto F; Berretta M; D'Amico G; Montalti R; De Ruvo N; Gautero N;  
Guerrini G P; Ballarin R; Spaggiari M; et-al.  
CS Univ.Modena+Reggio-Emilia; Nat.Cancer-Inst.Aviano  
LO Modena, Italy  
SO J.Am.Geriatr.Soc. (59, No. 12, 2282-90, 2011) 2 Fig. 4 Tab. 62 Ref.  
CODEN: JAGSAF ISSN: 0002-8614  
AV Univ Modena & Reggio Emilia, Liver & Multivisceral Transplant Ctr, 71 Via  
Pozzo, Modena, Italy, I-41100. (Di Benedetto F, 14 Authors, e-mail:  
f.diben@virgilio.it).  
LA English  
DT Journal  
AB This case-control, retrospective study assessed the safety and long-term results of  
hepatic resection (RN) of colorectal liver metastases (CLM) in 64 patients who received  
capecitabine (Xeloda, Roche), oxaliplatin, bevacizumab, folinic acid, fluorouracil,  
irinotecan, or cetuximab. Rate of cumulative postoperative complications was similar in  
patients aged 70 yr and older and those aged less than 70 yr. 1, 3 And 5 yr DFS rates  
:  
SH T Therapeutics  
S Adverse Effects  
CC 35 Adverse Reactions  
51 Chemotherapy - clinical  
75 Monoclonal Antibodies  
CT COLON \*TR; INTESTINE \*TR; **COLORECTAL** \*TR; GASTROENTEROPATHY \*TR;  
NEOPLASM \*TR; RECTUM \*TR; HEPATOPATHY \*AE; CARDIOPATHY \*AE;  
CORONARY-DISEASE \*AE; MYOCARD.INFARCT. \*AE; IN-VIVO \*FT; **CASES** \*FT;  
CYTOSTATIC \*FT; SURVIVAL \*FT; RETROSPECTIVE \*FT  
[01] CAPECITABINE \*TR; CAPECITABINE \*AE; DR9504617 \*RN; XELODA \*TR; XELODA  
\*TR; XELODA \*AE; XELODA \*AE; ROCHE \*FT; CYTOSTATICS \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[02] OXALIPLATIN \*TR; **OXALIPLATIN** \*AE; **NSC271670** \*RN; CYTOSTATICS  
\*FT; TR \*FT; AE \*FT  
[03] BEVACIZUMAB \*TR; BEVACIZUMAB \*AE; DR0050247 \*RN;  
ANGIOGENESIS-INHIBITORS \*FT; ANTIBODY \*FT; GLOBULIN \*FT; MONOCLONAL  
\*FT; IMMUNOGLOBULIN \*FT; CYTOSTATICS \*FT; VEGF-ANTAGONISTS \*FT;  
PROTEIN \*FT; TR \*FT; AE \*FT  
:

A 医薬品の文献情報

検索例 1

L23 ANSWER 1346 OF 1355 EMBAL COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved on STN EMBAL

AN 2014518481 EMBASE Alert (EMBAL) [Full-text](#)

TI Glial role in **oxaliplatin**-induced neuropathic pain.

AUPB Di Cesare Mannelli, Lorenzo (correspondence); Micheli, Laura; Zanardelli, Matteo; Ghelardini, Carla; Pacini, Alessandra; Tani, Alessia

AU Di Cesare Mannelli, Lorenzo (correspondence); Micheli, Laura; Zanardelli, Matteo; Ghelardini, Carla

CS Dept. of Neuroscience, Psychology Drug Research and Child Health - NEUROFARBA, Pharmacology and Toxicology Section, University of Florence, Viale Pieraccini 6, 50139, Florence, Italy. lorenzo.mannelli@unifi.it

AU Pacini, Alessandra; Tani, Alessia

CS Dept. of Experimental and Clinical Medicine - DMSC, Anatomy and Histology Section, University of Florence, Florence, Italy.

SO Experimental Neurology, (2014 November 2014) Vol. 261, pp. 22-33.  
Refs: 69  
ISSN: 0014-4886; E-ISSN: 1090-2430 CODEN: EXNEAC

DOI 10.1016/j.expneurol.2014.06.016

PB Academic Press Inc..

PUI S 0014-4886(14)00203-9

CY United States

DT Journal: Article

FS EMB

LA English

SL English

ED Entered Embase Alert: 11 Aug 2014  
Last Updated on Embase Alert: 11 Aug 2014  
First Entered Embase Alert: 11 Aug 2014

AB **Oxaliplatin**, a platinum-based chemotherapeutic agent, has become a standard treatment for advanced **colorectal cancer**. The dose-limiting **toxicity** of this compound is the development of peripheral neuropathy. A tangled panel of symptoms, sensory loss, paresthesia, dysesthesia and pain, may be disabling for patients and adversely affect their quality of life. Recently, we described a characteristic glial activation profile in a rat model of **oxaliplatin**-induced neuropathy. Glial cells are considered a new pharmacological target for neuropathic pain relief but its relevance in chemotherapy-dependent neuropathies is debated. Aimed to evaluate the significance of glial activation in pain generated by **oxaliplatin**, the microglial inhibitor minocycline or the astrocyte inhibitor fluorocitrate were continuously infused by intrathecal route in **oxaliplatin**-treated rats. Both compounds significantly reduced **oxaliplatin**-evoked

CT Medical Descriptors:  
analgesia  
\*astrocyte  
\*chemotherapy  
**colorectal cancer**  
dysesthesia  
:  
spinal ganglion  
**toxicity**

CT Drug Descriptors:  
antiinfective agent  
carisoprodol  
\*fluorocitric acid  
\*minocycline  
**\*oxaliplatin**  
platinum

ST Astrocyte; Chemotherapy induced neuropathic pain; Fluorocitrate; Microglia; Minocycline; Neuroprotection

## A 医薬品の文献情報

### P V クラスタ

#### ■ PV クラスタ

- ・ PV クラスタは、ファーマコビジランス（医薬品安全性監視）のために作られたファイルクラスタ\* である。安全性や副作用情報の検索に適したファイルがまとめられているため、この分野についてマルチファイル検索を行う場合や、アラート（自動 SDI 検索）を登録する場合に便利である。

\* ファイルクラスタとは、調査テーマ別に予め複数のファイルをまとめたもの。

- ・ PV クラスタに含まれるファイル
  - ADISNEWS, CAplus, EMBASE, EMBAL, MEDLINE

#### ■ アラートの実行頻度と更新コード

ファイル	アラートの実行頻度	アラートの更新コード	更新コードの定義
ADISNEWS	毎日, 毎週, 毎月	ED	入力日
		UP	更新日
CAplus	毎日, 毎週, 隔週	ED	入力日
		UP	更新日（対応特許の追加は含まない）
		UPIT	化学物質索引の更新日
		UPP	新規レコードの追加と対応特許の更新日
		UPM	UP+UPP+UPIT
		UPOG	被引用情報の更新日
		UPI	CA ファイルにレコードが収録された日
EMBASE	毎週, 隔週	ED	EMBASE ファイル由来のレコードの入力日
		UP	EMBASE ファイル由来のレコードの更新日
		EDAL	すべてのレコードの入力日
		UPAL	すべてのレコードの更新日
EMBAL	毎週, 隔週	ED	入力日
		UP	更新日
MEDLINE	毎日, 毎週, 毎月	ED	入力日
		UP	更新日
		UPI	索引の完成日
BIOSIS	毎週, 隔週	ED	入力日
		UP	更新日

## A 医薬品の文献情報

### アラート

#### ■ パッケージアラートとマルチファイルアラート

- ・ STN では、一つのデータベースに対するアラートの他に、複数のデータベースを用いたアラートをパッケージアラートまたはマルチファイルアラートで設定できる。
- ・ パッケージアラートとマルチファイルアラートは、配信頻度が異なる。
  - パッケージアラート : 毎週あるいは月末に、回答をまとめて配信
  - マルチファイルアラート : アラートの実行ごとに、回答を配信
- ・ 配信イメージ (A, B ファイルとも、アラート実行頻度が毎週である場合)

		パッケージアラート					マルチファイルアラート		
		配信日	A ファイル	B ファイル			配信日	A ファイル	B ファイル
1	(木)		↑ ↓ 実行日		1	(木)		↑ ↓ 実行日	
2	(金)				2	(金)			
3	(土)				3	(土)			↑
4	(日)				4	(日)			
5	(月)				5	(月)			
6	(火)				6	(火)			↑
7	(水)			実行日	7	(水)	配信 A		
8	(木)			8	(木)		↑		
9	(金)			9	(金)	配信 B		↓ 実行日	
10	(土)			10	(土)				
11	(日)			11	(日)				
12	(月)	配信 AB			12	(月)			

\* 各ファイルのアラート実行日は決められており、変更はできない

#### ■ 使い分けのポイント

- ・ パッケージアラートとマルチファイルアラートのどちらを利用するかは、速報性、管理のしやすさ、重複除去の観点から判断するとよい。

##### 使い分けのポイント 1 : 速報性

- 速報性を重視する場合は、アラートの実行ごとに回答を受け取れるマルチファイルアラートがよい。
- パッケージアラートは、ファイルの実行日によって速報性が低くなる場合がある。

(例) 上記の例では、ファイル A の回答は実行日から約 5 日遅れ、B の回答は約 3 日遅れとなる。

## A 医薬品の文献情報

### アラート

#### 使い分けのポイント 2 : 管理のしやすさ

- 管理のしやすさを重視する場合は、複数の回答を一括で受け取れるパッケージアラートがよい。

(例) 前ページの例では、パッケージアラートの配信が月 4 回であるのに対し、マルチファイルアラートの配信は月 9 回。

パッケージアラートの配信 : 4 回

日	月	火	水	木	金	土
				1	②	3
4	5	6	⑦	8	⑨	10
11	12	13	⑭	15	⑯	17
18	19	20	⑳	22	㉓	24
25	26	27	㉘	29	㉚	31

マルチファイルアラートの配信 : 9 回

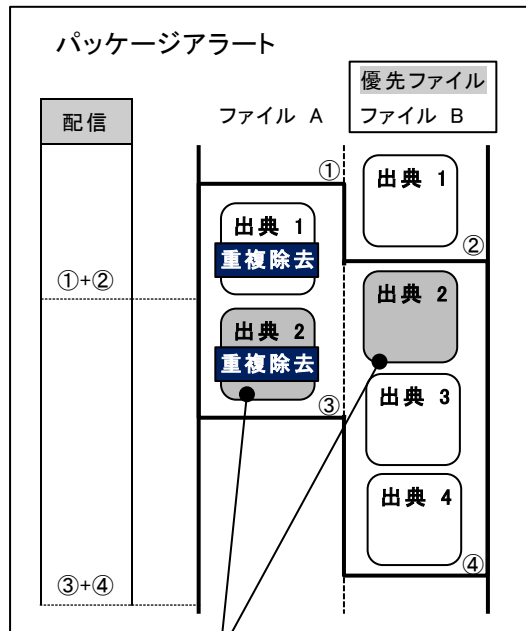
日	月	火	水	木	金	土
				1	②	3
4	5	6	⑦	8	⑨	10
11	12	13	⑭	15	⑯	17
18	19	20	㉑	22	㉓	24
25	26	27	㉘	29	㉚	31

\* 網掛けはアラート配信日、□は A ファイルのアラート実行日、○は B ファイルのアラート実行日

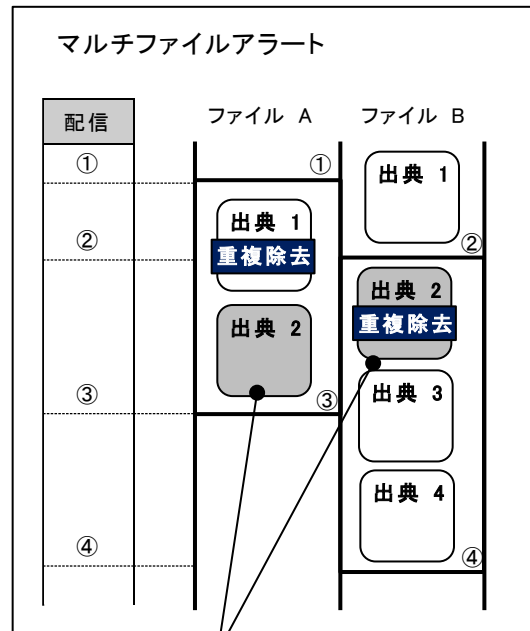
#### 使い分けのポイント 3 : 重複除去

- パッケージアラートは、一括配信の際に重複除去するため、優先して回答を残すファイルを指定できる。回答出力料が安価なファイルの回答を、優先して残したい時に便利である。

(例) 出典 2 の記録の重複除去イメージ (□ 配信単位)



一括配信時 (③④) に、優先ファイル B の記録を残し、A の記録を重複除去



アラート実行日が先の A の記録を配信 (③)、B の記録は次の配信時 (④) に重複除去

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 2

- 検索例 2：気管支喘息の治療薬ゾレア（オマリズマブ（遺伝子組み換え））が 2013 年 8 月 20 日に小児適応追加が承認された。  
小児に関する副作用情報を広めに検索し定期的にモニタリングする。モニタリングするファイルには、PV クラスタ（ADISNEWS, CAplus, EMBASE, EMBAL, MEDLINE ファイル）と BIOSIS ファイルを利用する。

#### 検索のポイント

- ・ 広めに検索するには、クラスタを利用して基本索引で検索するとよい。
  - 特定のクラスタに対して、ファイルの追加やファイルの削除も可能である。
- ・ 使用する 6 つのファイルの重複文献除去は、DUPLICATE コマンドを利用する。
- ・ 複数ファイルのアラートの結果を、まとめて受け取りたい場合はパッケージアラートがお勧め。

#### 検索の流れ

- ① PV クラスタおよび BIOSIS ファイルで検索する。
- ② パッケージアラートを登録する。
- ③ アラートの回答を受け取る。

#### ① PV クラスタおよび BIOSIS ファイルで検索する

=> FILE PV BIOSIS -CAPLUS HCAPLUS ●

FILE 'ADISNEWS' ENTERED AT 14:58:21 ON 05 AUG 2014  
COPYRIGHT (C) 2014 Adis Data Information BV

PV クラスタに BIOSIS ファイルを追加する。また検索語を多く利用するので、CAplus ファイルの代わりに HCAplus ファイルを利用する

FILE 'EMBAL' ENTERED AT 14:58:21 ON 05 AUG 2014  
Copyright (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved.

FILE 'EMBASE' ENTERED AT 14:58:21 ON 05 AUG 2014  
Copyright (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved.

FILE 'MEDLINE' ENTERED AT 14:58:21 ON 05 AUG 2014

FILE 'BIOSIS' ENTERED AT 14:58:21 ON 05 AUG 2014  
Copyright (c) 2014 The Thomson Corporation

FILE 'HCAPLUS' ENTERED AT 14:58:21 ON 05 AUG 2014  
USE IS SUBJECT TO THE TERMS OF YOUR STN CUSTOMER AGREEMENT.  
PLEASE SEE "HELP USAGETERMS" FOR DETAILS.  
COPYRIGHT (C) 2014 AMERICAN CHEMICAL SOCIETY (ACS)



A 医薬品の文献情報

検索例 2

=> SET PLU ON;SET ABB ON;SET SPE ON  
SET COMMAND COMPLETED

← 複数形, 略語, 英米の綴り違いなどを自動的に検索する設定

=> SET MSTEPS ON  
SET COMMAND COMPLETED

マルチファイル検索時に SET MSTEPS ON を設定しておく、各ファイルの回答セットに L 番号が付与されるため、ファイルごとの回答件数を確認できる

=> S OMALIZUMAB OR LIZUMAB OR XOLAIR OR RHUMAB E 25 OR RHUMAB "E25" ← オマリズマブ を検索

L1 149 FILE ADISNEWS  
L2 25 FILE EMBAL  
L3 3824 FILE EMBASE  
L4 1146 FILE MEDLINE  
L5 881 FILE BIOSIS  
L6 874 FILE HCAPLUS

TOTAL FOR ALL FILES

L7 6899 OMALIZUMAB OR LIZUMAB OR XOLAIR OR RHUMAB E 25 OR RHUMAB "E25"

=> S L7 AND ((ADVERSE OR SIDE) (1W) (EFFECT OR REACTION OR EVENT) OR TOXIC?) ← 副作用情報に限定する

L8 98 FILE ADISNEWS  
L9 6 FILE EMBAL  
L10 1556 FILE EMBASE  
L11 354 FILE MEDLINE  
L12 146 FILE BIOSIS  
L13 172 FILE HCAPLUS

TOTAL FOR ALL FILES

L14 2332 L7 AND ((ADVERSE OR SIDE) (1W) (EFFECT OR REACTION OR EVENT) OR TOXIC?)

=> S L14 AND (CHILD OR ADOLESCEN? OR TEEN OR TEENAGER OR JUVENILE OR BOY OR GIRL OR INFANT OR BABY) ↑ 子どもに限定する

L15 21 FILE ADISNEWS  
L16 0 FILE EMBAL  
L17 344 FILE EMBASE  
L18 128 FILE MEDLINE  
L19 58 FILE BIOSIS  
L20 43 FILE HCAPLUS

子どもに関するキーワードは MEDLINE, EMBASE ファイルのシソーラスより、統制語および関連するキーワードから選択した

TOTAL FOR ALL FILES

L21 594 L14 AND (CHILD OR ADOLESCEN? OR TEEN OR TEENAGER OR JUVENILE OR BOY OR GIRL OR INFANT OR BABY)

=> SET DUP FILE  
SET COMMAND COMPLETED

=> DUP REM L21 ← 重複文献除去を実行する (詳細は検索例 1 を参照)

DUPLICATE IS NOT AVAILABLE IN 'ADISNEWS'.  
ANSWERS FROM THESE FILES WILL BE CONSIDERED UNIQUE  
PROCESSING COMPLETED FOR L21  
L22 448 DUP REM L21 (146 DUPLICATES REMOVED)  
ANSWERS '1-21' FROM FILE ADISNEWS  
ANSWERS '22-365' FROM FILE EMBASE  
ANSWERS '366-411' FROM FILE MEDLINE  
ANSWERS '412-435' FROM FILE BIOSIS  
ANSWERS '436-448' FROM FILE HCAPLUS

検索の目的は、今後のモニタリングであるが、この時点までで得られている情報は確認した方がよい

A 医薬品の文献情報

検索例 2

=> D L22 1-21 TI ← ADISNEWS ファイルの回答を確認する

L22 ANSWER 1 OF 448 ADISNEWS COPYRIGHT (C) 2014 Adis Data Information BV on STN  
 TI ADR news: House dust mite allergy immunotherapy. Anaphylaxis: case report.  
 Serious.

L22 ANSWER 2 OF 448 ADISNEWS COPYRIGHT (C) 2014 Adis Data Information BV on STN  
 TI ADR news: Prednisone/prednisolone/methylprednisolone. Various  
**toxicities**: 2 case reports. Serious.  
 :

=> D ALL 2 ← ALL 表示形式で表示する

L22 ANSWER 2 OF 448 ADISNEWS COPYRIGHT (C) 2014 Adis Data Information BV on STN  
 AN 2014:127 ADISNEWS [Full-text](#)  
 ED Entered STN: 10 Jan 2014  
 Last Updated on STN: 15 Jan 2014  
 DN 01149954-803098138  
 TI ADR news: Prednisone/prednisolone/methylprednisolone. Various  
**toxicities**: 2 case reports. Serious.  
 SO REACTIONS 10 Jan 2014 ISSN: 0114-9954  
 DT (MIX)  
 WC 279  
 TX

Two paediatric patients developed various **toxicities** while receiving prednisone/prednisolone\* with or without methylprednisolone. A **boy** [age at reaction onset not clearly stated] with pancreatic insufficient cystic fibrosis (CF) was diagnosed with allergic bronchopulmonary aspergillosis (ABPA) at age 8 years. He improved clinically after receiving itraconazole for 6 months and oral prednisolone 1 mg/kg/day, tapered over 3 months. During an exacerbation at age 9 years, steroid\* weaning was unsuccessful, leading to recurrence of symptoms. He experienced recurrent exacerbations over the next 3 years, and remained dependent on prednisone in between (0.5 mg/kg/day). He received monthly pulsed IV methylprednisolone 15 mg/kg/day over 3 days for 6 months. However, steroid-induced **side effects** persisted, including weight gain, bone demineralisation, growth limitation and a potential adrenal insufficiency/steroid crisis [duration of therapy before reaction onsets not stated]. The **boy** was started on **omalizumab**, which allowed prednisolone discontinuation. Some growth issues remained (height < 3rd percentile).

Author Comment: "We present the long-term clinical profiles of 2 CF patients with steroid-dependent ABPA successfully weaned from long-term steroid therapy using **omalizumab**. Corticosteroid-associated **side effects** resolved and ABPA remained in remission."

RE (1) Wong, R.; Wong, M.; Robinson, P. D.; Fitzgerald, D. A. Omalizumab in the management of steroid dependent Allergic Bronchopulmonary Aspergillosis (ABPA) complicating Cystic Fibrosis. Paediatric Respiratory Reviews 2013, V14, P22-24 (English, Case report (Australia))  
 CT **Adolescents**: Adrenal-insufficiency, drug-induced; Bone-disorders, drug-induced; **Children**: Fracture, drug-induced; Growth-disorders, drug-induced; Methylprednisolone, serious **adverse-reactions**; Pancreatitis, drug-induced; Prednisolone, serious **adverse-reactions**; Prednisone, serious **adverse-reactions**; Weight-gain, drug-induced  
 RN 50-24-8 (PREDNISOLONE)  
 53-03-2 (PREDNISONE)  
 83-43-2 (METHYLPREDNISOLONE)  
 84625-61-6 (ITRACONAZOLE)

A 医薬品の文献情報

検索例 2

② パッケージアラートを登録する

=> SDI MFILE PACKAGE  
MULTIFILE SDI GENERAL PARAMETERS

← SDI コマンドに続けて MFILE PACKAGE と入力し  
パッケージアラートを登録する

ENTER MULTIFILE SDI REQUEST NAME ('AA007/S'), OR END:OMALIZUMAB2/S ← アラートの代表の登録名  
ENTER TITLE (NONE):OMALIZUMAB ← タイトルの付与  
ENTER COST CENTER (NONE) OR NONE: ← コストセンター

各プロンプトで . (ピリオド) を入力すると括弧内のオプション  
(システムのデフォルト) が選ばれる

ENTER METHOD OF DELIVERY (EMAIL), ONLINE OR RSS: ← 入手方法 (e-mail)  
ENTER EMAIL ID (1720T):SUPPORT@JAICI. OR. JP ← メールアドレス  
SUPPORT@JAICI. OR. JP  
RECEIVE DELIVERY NOTIFICATION? Y/(N):Y ← STNmail ファイルで送付確認  
ELIMINATE PREVIOUSLY SEEN ANSWERS WITH EACH SDI RUN? Y/(N):Y ← 重複文献除去設定  
DUPLICATE IS NOT AVAILABLE IN 'ADISNEWS'.  
ANSWERS FROM THESE FILES WILL BE CONSIDERED UNIQUE.  
SET FILE ANSWER PREFERENCE FOR DUPLICATE REMOVAL? (N)/Y: ← 優先ファイルの設定\*  
ENTER PRINT FORMAT (FILEDEFAULT) OR ?:ALL ← 共通の表示形式  
HIGHLIGHT HIT TERMS? (Y)/N: ← ヒットタームハイライト  
ARCHIVE ANSWERS? Y/(N): ← 著作権に関する指定  
REDISTRIBUTE ANSWERS? Y/(N): ← 著作権に関する指定  
ENTER MAXIMUM NUMBER OF HITS TO BE DELIVERED PER FILE (100): ← 最大出力件数  
SORT SDI ANSWER SET (N)/Y?: ← 回答の並び替え  
SEND SDI WITH NO ANSWERS? (Y)/N: ← 回答がない場合の通知  
DISPLAY CURRENCY INFORMATION? (Y)/N: ← 特許追加状況添付  
ENTER FREQUENCY OF DELIVERY (MONTHLY) OR WEEKLY:WEEKLY ← 配信頻度  
ENTER SDI EXPIRATION DATE 'YYYYMMDD' OR (NONE): ← アラート終了日

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: ADISNEWS

ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA007/S') OR END:ADIS2/S  
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END:L21  
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP OR ?:UP

ADISNEWS ファイルの  
← アラート登録名  
← 登録する L 番号  
← 更新コード

\* 優先ファイルの設定

- ・ パッケージアラートでは重複文献除去の際に優先して残すファイルを下記の項目で指定する。

SET FILE ANSWER PREFERENCE FOR DUPLICATE REMOVAL? (N)/Y:

- N を選択 : アラート登録時に使用したファイルの優先順位が反映される。  
検索例 2 では, ADISNEWS > EMBAL > EMBASE > MEDLINE > BIOSIS > HCAplus
- Y を選択 : 優先順位を指定できる。

CURRENT FILE PREFERENCE: 1) ADISNEWS  
2) EMBAL  
3) EMBASE  
4) MEDLINE  
5) BIOSIS  
6) HCAPLUS

ENTER THE NUMBER OF THE FIRST PREFERRED FILE (OR END):

優先して残すファイルを  
番号で指定

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 2

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: EMBAL  
-----  
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA007/S') OR END: EMBAL2/S  
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L21  
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP, OR ?:UP  
-----  
*EMBAL* ファイルの  
← アラート登録名  
← 登録する L 番号  
← 更新コード

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: EMBASE  
-----  
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA007/S') OR END: EMBASE2/S  
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L21  
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP, EDAL, UPAL OR ?:UPAL  
-----  
*EMBASE* ファイルの  
← アラート登録名  
← 登録する L 番号  
← 更新コード

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: MEDLINE  
-----  
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA007/S') OR END: MEDLINE2/S  
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L21  
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP, UPI OR ?:UP  
-----  
*MEDLINE* ファイルの  
← アラート登録名  
← 登録する L 番号  
← 更新コード

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: BIOSIS  
-----  
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA007/S') OR END: BIOSIS2/S  
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L21  
ENTER UPDATE FIELD CODE (ED), UP OR ?:UP  
-----  
*BIOSIS* ファイルの  
← アラート登録名  
← 登録する L 番号  
← 更新コード

MULTIFILE SDI FILE SPECIFIC PARAMETERS: HCAPLUS  
-----  
ENTER COMPONENT SDI REQUEST NAME ('AA007/S') OR END: HCAPLUS2/S  
ENTER QUERY L# FOR MULTIFILE SDI REQUEST OR END: L21  
ENTER UPDATE FIELD CODE (UP), UPM, UPIT, UPI, ED, UPP, UPOG OR ?:UPM  
MULTIFILE SDI HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'OMALIZUMAB2/S'  
QUERY L15 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'ADIS2/S' FOR FILE ADISNEWS  
QUERY L16 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'EMBAL2/S' FOR FILE EMBAL  
QUERY L17 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'EMBASE2/S' FOR FILE EMBASE  
QUERY L18 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'MEDLINE2/S' FOR FILE MEDLINE  
QUERY L19 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'BIOSIS2/S' FOR FILE BIOSIS  
QUERY L20 HAS BEEN SAVED AS SDI REQUEST 'HCAPLUS2/S' FOR FILE HCAPLUS  
-----  
*HCAplus* ファイルの  
← アラート登録名  
← 登録する L 番号  
← 更新コード

## A 医薬品の文献情報

### 検索例 2

#### ③ 回答を確認する

見出し : STN Results: OMALIZUMAB  
 差出人 : @stnt.cas.org  
 宛先 :   
 CC :   
 送信日時 : 2014/08/11 20:02:11

**Your STN results are just a click away.** STN brings you more electronic delivery options than ever. Delivering sci-tech information as you like it, STN is proud to be your choice for the most current and timely information available.

Click on a link below to retrieve your results:  
 Title: **OMALIZUMAB**  
 Reference Number: **AKN0004C**  
 Number of Answers: **4**  
 File Names: **MEDLINE EMBASE HCAPLUS EMBAL**  
 SDI Name: **OMALIZUMAB2/S**  
 SDI Run Number: **32**  
 SDI Run Date: **AUG 11, 2014**

1. [RTF](#) (Rich Text Format)  
 2. [PDF](#) (Adobe Portable Document Format)  
 3. [HTML](#) (Hypertext Markup Language)

Links will expire 90 days from the date this message was save your results.

If you have any questions regarding these options or require retrieving your results, please contact the [Help Desk](#).

**STN® - Your Connection to Science and**

回答へのリンク  
 - リンクの有効期間は 90 日間

```

AKN0004C 11 AUG 2014 07:01:52
SDI REQUEST 'OMALIZUMAB2/S'
OMALIZUMAB
RUN # 32 - AUG 11, 2014
4 ANSWERS PRINTED IN FORMAT 'ALL'
IN FILES 'MEDLINE EMBASE HCAPLUS EMBAL'
USING QUERY:
L1      QUE  OMALIZUMAB OR LIZUMAB OR XOLAIR OR RHUMAB E 25 OR RHUMAB "
        E25"
L2      QUE  L1 AND ((ADVERSE OR SIDE)(1W)(EFFECT OR REACTION OR EVENT)
        OR TOXIC?)
L3      QUE  L2 AND (CHILD OR ADOLESCEN? OR TEEN OR TEENAGER OR JUVENI
        LE OR BOY OR GIRL OR INFANT OR BABY)
L4      0 SEA FILE=ADISNEWS L3 AND 20140804-20140808/UP
        QUERIES FROM OTHER FILES NOT SHOWN
L5      0      FILE=ADISNEWS
L10     1      FILE=EMBAL
L15     1      FILE=EMBASE
L20     1      FILE=MEDLINE
L25     0      FILE=BIOSIS
L30     2      FILE=HCAPLUS
L31     4      ANSWERS AFTER DUPLICATE REMOVAL
August 11, 2014 at 05:03:13.
HCAPLUS File
Patent Agency Fully indexed patent documents CApLus is indexing
(ISO Code) in CApLus are complete through patent information
issuing date: through:
USPTO (US/PC) 10 Jul 2014 (20140710/PD) 07 Aug 2014
EPO (EP/PC) 09 Jul 2014 (20140709/PD) 06 Aug 2014
GPO (DE/PC) 10 Jul 2014 (20140710/PD) 07 Aug 2014
JPO (JP/PC) 10 Jul 2014 (20140710/PD) 07 Aug 2014
WIPO (WO/PC) 10 Jul 2014 (20140710/PD) 07 Aug 2014
GB (GB/PC) 09 Jul 2014 (20140709/PD) 06 Aug 2014
FR (FR/PC) 11 Jul 2014 (20140711/PD) 08 Aug 2014
RU (RU/PC) 27 Jun 2014 (20140627/PD) 27 Jul 2014
CIPO (CA/PC) 09 Jul 2014 (20140709/PD) 06 Aug 2014
For patent coverage information, see
www.cas.org/expertise/cascontent/caplus/patcoverage/index.html
L31 ANSWER 1 OF 4 EMBAL COPYRIGHT (c) 2014 Elsevier B.V. All rights reserved
Full Text
on STN DUPLICATE 1
AN 2014504793 EMBASE Alert (EMBAL)
TI Omalizumab for the treatment of chronic idiopathic or spontaneous
urticaria: A critical appraisal.
AUPB Durack, A.; Matin, R.N.
AU Durack, A.
CS Addenbrooke's Hospital, Cambridge University Hospitals NHS Foundation
Trust, Hills Road, Cambridge CB2 0QQ, United Kingdom. alana.durack@addenb
rookes.nhs.uk
AU Matin, R.N.
CS Churchill Hospital Oxford University Hospitals NHS Trust, Old Road,
Headington Oxford OX3 7LJ, United Kingdom.
SO British Journal of Dermatology, (2014) Vol. 171, No. 1, pp. 10-13.
Refs: 3
ISSN: 0007-0963; E-ISSN: 1365-2133 CODEN: BJDEAZ
DOI 10.1111/bjd.13073
PB Blackwell Publishing Ltd.
CY United Kingdom
DT Journal; Note
FS EMB
LA English
SL English
ED Entered Embase Alert: 5 Aug 2014
Last Updated on Embase Alert: 5 Aug 2014
First Entered Embase Alert: 5 Aug 2014
AB Aim Maurer et al. (N Engl J Med 2013; 368: 924-35) aimed to evaluate the
efficacy and safety of omalizumab (an IgE monoclonal antibody) in
patients with moderate-to-severe chronic idiopathic urticaria who remain
symptomatic despite H1-antihistamine therapy at licensed doses. Setting
and design Phase 3 international, multicentre, randomized, double-blinded
study (ratio 1:1:1:1). Study exposure Adults and adolescents aged over
12 years (or over 18 years in Germany) with chronic idiopathic urticaria,
    
```



## *B* 医薬品開発情報





## B 医薬品開発情報

### ファイルの概要

#### ■ 医薬品開発データベースの概要

(2014 年 8 月)

ファイル名	ADISINSIGHT	IMSRESEARCH
製作者	Springer Adis US LLC	IMS HEALTH
対応誌	Adis R&D Insight	MSworld R&D Focus
収録源	およそ 1,700 の生物医学および医学雑誌, 製薬会社への直接インタビュー, 学会会議録, 年次報告書, プレスリリースなど	企業からの報告, 会議録, 特許および雑誌文献, シンポジウムの参加報告など
収録内容	医薬品の研究開発, 開発段階, ライセンス情報など	医薬品の研究開発, 開発段階, ライセンス情報など
レコード構成	物質単位	物質単位
収録件数	32,000	36,000
CAS 登録番号付与率	約 29%	約 28%
収録期間	1998 年 ~	1977 年 ~
更新頻度	毎週	毎週
アラート	毎週	毎週, 毎月
主な定型表示形式 (利用頻度の高い表示形式に網掛け)		
回答確認用	<b>TRIAL</b> 一般名と改訂日	<b>TRIAL</b> 一般名
物質同定情報	IDE	IDE
物質同定情報と開発情報	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>STD</b> : IDE + DSTA, TX</li> <li>・ <b>ALL</b> : すべての情報 (STD + RDAT, RNTE, RE)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>STD</b> : IDE + CT, LI, DSTA, TX</li> <li>・ <b>ALL</b> : すべての情報 (STD + RDAT, RNTE)</li> </ul>

#### ■ 2 つのファイルの使い分け

- ・ ADISINSIGHT ファイルは, 1 レコードの情報量が多く, 特に臨床段階の詳細な情報が得られる.
- ・ IMSRESEARCH ファイルは, 商業的情報が充実している. アナリストの市場評価が収録されているレコードもあり, 売上高がわかる場合がある.

## B 医薬品開発情報

### ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルの主な検索方法

#### ■ 主な検索方法

##### ① 薬理作用

###### <ADISINSIGHT ファイル>

- ・ 薬理作用はテキスト (TX) フィールドの PHARMACOLOGY OVERVIEW セクションに収録されている。薬理作用名とセクション名を (L) 演算子で組み合わせて検索する。

=> S 薬理作用名 (L) PHARMACOLOGY OVERVIEW

- 例 : => S CCR5(3A)ANTAGONIST?(L)PHARMACOLOGY OVERVIEW

###### <IMSRESEARCH ファイル>

- ・ 薬理作用の統制語を /CT フィールドで検索する。

=> S 薬理作用の統制語/CT

- 薬理作用の統制語は /CT フィールドを EXPAND すると調べることができる。

- 例 : => S CHEMOKINE ANTAGONIST/CT

##### ② 薬効分類

###### <ADISINSIGHT/IMSRESEARCH ファイル>

- ・ EphMRA ATC コードを /CC フィールドで検索する。

=> S EphMRA ATC コード/CC

- EphMRA ATC コードは、<http://www.ephmra.org/Classification> でリストを入手できる。

- 例 : => S J5C2/CC ← *HIV Antivirals の Protenase Inhibitors*

###### <ADISINSIGHT ファイル>

- ・ ADISINSIGHT ファイルは、EphMRA ATC コードに加え、WHO ATC コードも利用できる。

=> S WHO ATC コード/CC

- WHO ATC コードは、[http://www.whocc.no/atc\\_ddd\\_index/](http://www.whocc.no/atc_ddd_index/) で調べることができる。

## B 医薬品開発情報

### ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルの主な検索方法

#### ③ 適応症

<ADISINSIGHT/IMSRESEARCH ファイル>

- ・ 適応症の統制語を /CT フィールドで検索する。

=> S 適応症の統制語/CT

- 適応症の統制語は /CT フィールドを EXPAND すると調べることができる。
- 例 : HIV 感染症  
=> S HIV INFECTIONS/CT

#### ④ 開発の経緯

<ADISINSIGHT/IMSRESEARCH ファイル>

- ・ 医薬品開発データベースのレコードは、常に現在の開発状況を反映するように医薬品の開発が進むに従いデータが更新されている。
- ・ データ更新の履歴は RNTE (改訂ノート) フィールドに収録される。また、改訂日が RDAT (改訂日) フィールドに収録され、/RNTE, /RDAT フィールドで検索できる。
  - 開発のあらゆる経緯が収録されているわけではない。また、改訂日は推定日の場合もある。
  - RDAT および RNTE フィールドの全レコードに対する収録率
    - ✓ ADISINSIGHT ファイル : 51%
    - ✓ IMSRESEARCH ファイル : 100%
  - RNTE と RDAT を組み合わせて検索するには、(S) 演算子を使用する。

=> S 改訂日/RDAT

=> S 改訂ノート/RNTE

=> S 改訂日/RDAT (S) 改訂ノート/RNTE

- 例 : 改訂日が 2013 年 1 月以降で改訂ノートに上市の記載があるレコード  
=> S 20130101=<RDAT(S)LAUNCHED/RNTE ← ADISINSIGHT ファイル  
=> S 20130101=<RDAT(S)MARKETED/RNTE ← IMSRESEARCH ファイル

## B 医薬品開発情報

### ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルの主な検索方法

#### ⑤ 開発段階

##### <ADISINSIGHT/IMSRESEARCH ファイル>

- ・ 開発段階は /DSTA フィールドで検索する。
  - DSTA フィールドには、国や適応症ごとの開発段階が収録されている。これらの情報は (L) 演算子で組み合わせて検索できる
  - 開発段階の種類は ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルで異なる。(p.45 参照)

=> S 開発段階/DSTA

=> S 開発段階/DSTA (L) 国/DSTA (L) 適応症/CT

- 例：米国で承認され、まだ市場に出ていない喘息治療薬  
=> S REGISTERED/DSTA(L)UNITED STATES/DSTA(L)ASTHMA/CT
- ・ 最も進んだ開発段階は /HDP フィールドで検索する。

=> S 開発段階/HDP

- 例：上市済み  
=> S LAUNCHED/HDP ← ADISINSIGHT ファイル  
=> S MARKETED/HDP ← IMSRESEARCH ファイル

##### <IMSRESEARCH ファイル>

- ・ 開発段階の Stage を /STG フィールドで検索する。
  - 開発段階ごとに Stage が決まっている。(p.45 参照)
  - /STG は数値範囲検索ができる。

=> S Stage/STG

- 例：臨床試験の開発段階から上市されていないが承認された開発段階にある医薬品  
=> S 30-70/STG

## B 医薬品開発情報

### ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルの主な検索方法

#### ・ 開発段階の種類

##### <ADISINSIGHT ファイル>

開発段階	内容	開発段階	内容
LAUNCHED	上市済み	SUSPENDED (PHASE UNKNOWN)	PHASE 不明の段階で開発を一時中止
REGISTERED	製品が承認されたが、まだ一般市場に出していない	NO DEVELOPMENT REPORTED	開発状況の報告なし
PREREGISTRATION	申請済みだが未承認	WITHDRAWN	発売後市場から撤退
PHASE III	多数の患者による治療効果、副作用を把握するための臨床試験	DISCONTINUED REGISTERED	REGISTERED の段階で開発中止
PHASE II	患者による効能を確認するための臨床試験	DISCONTINUED PREREGISTRATION	PREREGISTRATION の段階で開発中止
PHASE I	健常人による臨床試験	DISCONTINUED III	PHASE III の段階で開発中止
CLINICAL (PHASE UNKNOWN)	PHASE 不明の臨床試験	DISCONTINUED II	PHASE II の段階で開発中止
PRECLINICAL	前臨床段階の薬理学、毒性学的に試験	DISCONTINUED I	PHASE I の段階で開発中止
SUSPENDED III	PHASE III の段階で開発を一時中止	DISCONTINUED CLINICAL	臨床試験段階で開発中止
SUSPENDED II	PHASE II の段階で開発を一時中止	DISCONTINUED PRECLINICAL	前臨床段階で開発中止
SUSPENDED I	PHASE I の段階で開発を一時中止	DISCONTINUED (PHASE UNKNOWN)	PHASE 不明の段階で開発を一時中止
SUSPENDED PRECLINICAL	前臨床段階で開発を一時中止	UNKNOWN STAGE	開発状況不明

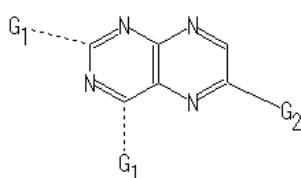
##### <IMSRESEARCH ファイル>

開発段階	Stage*	内容
Marketed	80	上市済み
Registered	70	製品が承認されたが、まだ一般市場に出していない
Pre-registration	60	申請済みだが未承認
Phase III	50	多数の患者による治療効果、副作用を把握するための臨床試験
Phase II	40	患者による効能を確認するための臨床試験
Phase I	30	健常人による臨床試験
Clinicals	30	臨床試験
Preclinical	20	前臨床段階の薬理学、毒性学的試験
Discovery	10	開発協定、研究計画 (リード化合物が同定されていない、前臨床の前段階)
Technology	5	技術情報 (薬物送達システム、ドラッグデザイン)
Suspended	3	開発を一時中止し、次の判断待ち
Discontinued	2	開発中止
Withdrawn	1	発売後市場から撤退

## B 医薬品開発情報

### 検索例 3

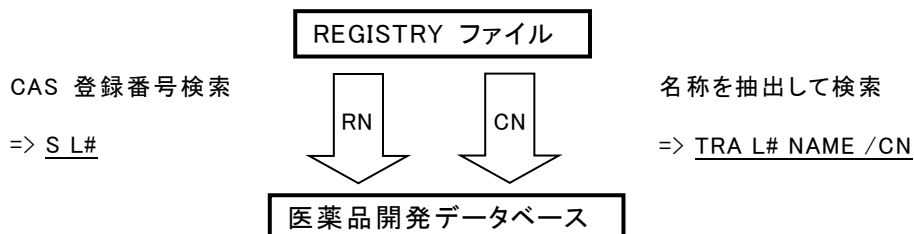
- 検索例 3 : プテリジン骨格を有する下記の医薬品を ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルで調査し、適応症を解析する。その後、興味のある適応症について該当する医薬品情報を確認する。



環 : 孤立化を指定  
G<sub>1</sub> = N または O  
G<sub>2</sub> = N または C  
G<sub>2</sub> の N および C のノード属性は環/鎖

#### 検索のポイント

- ADISINSIGHT, IMSRESEARCH ファイルでは構造検索ができない。そのため、REGISTRY ファイルで構造検索した結果を、これらのファイルにクロスオーバーする。
  - クロスオーバー検索の際には、REGISTRY ファイルで得られた L 番号を使ったクロスオーバー検索と、抽出した名称による検索を併用する。
  - 医薬品開発データベースで名称を検索する際は、/CN フィールドを指定して検索する。



\* TRA L# NAME /CN の代わりに TRA L# CHEM /CN を利用した場合  
CHEM を抽出すると名称と CAS 登録番号が抽出されるが、/CN フィールドで検索するため、CAS 登録番号はヒットしない。そのため、NAME で名称のみを抽出しても同じ結果が得られる。

#### 検索の流れ

- REGISTRY ファイルで物質を調査する。
- ADISINSIGHT ファイルへクロスオーバー検索し、適応症を解析する。
- ADISINSIGHT ファイルで、興味のある適応症について該当する医薬品情報を確認する。
- IMSRESEARCH ファイルへクロスオーバー検索し、適応症を解析する。
- IMSRESEARCH ファイルで、興味のある適応症について該当する医薬品情報を確認する。

## B 医薬品開発情報

### 検索例 3

#### ① REGISTRY ファイルで物質を調査する

=> FILE REGISTRY ← REGISTRY ファイルに入る

=>

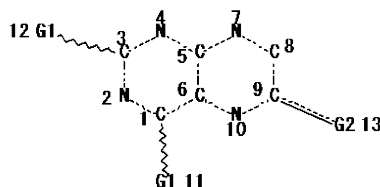
Uploading C:\Users\~\Documents\STN Express 8.5\EX1.str

L1 STRUCTURE UPLOADED ← 構造質問式をアップロード

=> D L1 QUE ← 構造質問式の確認

L1 STR

0 16 N 17



Page 1-A

N 14 C 15

Page 1-B

VAR G1=16/17

VAR G2=14/15

NODE ATTRIBUTES:

NSPEC	IS R	AT	1
NSPEC	IS R	AT	2
NSPEC	IS R	AT	3
NSPEC	IS R	AT	4
NSPEC	IS R	AT	5
NSPEC	IS R	AT	6
NSPEC	IS R	AT	7
NSPEC	IS R	AT	8
NSPEC	IS R	AT	9
NSPEC	IS R	AT	10
NSPEC	IS C	AT	11
NSPEC	IS C	AT	12
NSPEC	IS C	AT	13
NSPEC	IS RC	AT	14
NSPEC	IS RC	AT	15

DEFAULT MLEVEL IS ATOM

MLEVEL IS CLASS AT 14 15 16 17

DEFAULT ECLEVEL IS LIMITED

GRAPH ATTRIBUTES:

RSPEC 1

NUMBER OF NODES IS 17

STEREO ATTRIBUTES: NONE

B 医薬品開発情報

検索例 3

=> S L1 ← サンプル検索を実行  
SAMPLE SEARCH INITIATED 10:42:18 FILE 'REGISTRY'  
SAMPLE SCREEN SEARCH COMPLETED - 696 TO ITERATE

100.0% PROCESSED 696 ITERATIONS 50 ANSWERS  
INCOMPLETE SEARCH (SYSTEM LIMIT EXCEEDED)  
SEARCH TIME: 00.00.01

FULL FILE PROJECTIONS: ONLINE \*\*COMPLETE\*\*  
BATCH \*\*COMPLETE\*\*  
PROJECTED ITERATIONS: 12338 TO 15502  
PROJECTED ANSWERS: 8622 TO 11298

L2 50 SEA SSS SAM L1

=> S L1 FUL ← フルファイル検索を実行  
FULL SEARCH INITIATED 10:42:24 FILE 'REGISTRY'  
FULL SCREEN SEARCH COMPLETED - 14167 TO ITERATE

100.0% PROCESSED 14167 ITERATIONS 10177 ANSWERS  
SEARCH TIME: 00.00.01

L3 10177 SEA SSS FUL L1

=> S L3 AND ADISINSIGHT/LC ← ADISINSIGHT ファイルに収録されている物質に限定  
9397 ADISINSIGHT/LC  
L4 13 L3 AND ADISINSIGHT/LC

=> S L3 AND IMSRESEARCH/LC ← IMSRESEARCH ファイルに収録されている物質に限定  
15423 IMSRESEARCH/LC  
L5 16 L3 AND IMSRESEARCH/LC



## B 医薬品開発情報

### 検索例 3

#### ② ADISINSIGHT ファイルヘクロスオーバー検索し、適応症を解析する

```
=> FILE ADISINSIGHT          ← ADISINSIGHT ファイルに入る
=> S L4                        ← L 番号によるクロスオーバー検索
L6          20 L4
=> TRA L3 NAME /CN           ← 名称を抽出して /CN フィールドで検索
L7          TRANSFER L3 1- NAME : 1416 TERMS
L8          19 L7/CN
=> S L6 OR L8                ← CAS 登録番号検索の回答 + 名称検索の回答
L9          28 L6 OR L8
```

```
=> SEL CT
E1 THROUGH E40 ASSIGNED
```

SELECT コマンドを用いて適応症 (CT) を抽出する

```
=> D SEL E1-E40
E1          30    NON-SMALL CELL LUNG CANCER/CT
E2          12    SOLID TUMOURS/CT
E3          11    OVARIAN CANCER/CT
E4          10    CANCER/CT
E5          9     PERIPHERAL T-CELL LYMPHOMA/CT
E6          9     RHEUMATOID ARTHRITIS/CT
E7          8     BREAST CANCER/CT
E8          6     BLADDER CANCER/CT
E9          6     PSORIASIS/CT
E10         3     CONTRACEPTION/CT
E11         3     HEAD AND NECK CANCER/CT
E12         2     ACUTE LYMPHOBLASTIC LEUKAEMIA/CT
E13         2     DIAGNOSTIC IMAGING/CT
E14         2     ENDOMETRIAL CANCER/CT
E15         2     JUVENILE RHEUMATOID ARTHRITIS/CT
E16         2     PROSTATE CANCER/CT
E17         2     RENAL CANCER/CT
E18         1     ACNE VULGARIS/CT
E19         1     ASTHMA/CT
E20         1     AUTOSOMAL-DOMINANT PO
E21         1     B-CELL LYMPHOMA/CT
E22         1     BRAIN CANCER/CT
E23         1     CHRONIC OBSTRUCTIVE PULMONARY DISEASE/CT
E24         1     COLORECTAL CANCER/CT
E25         1     CUTANEOUS T-CELL LYMPHOMA/CT
E26         1     ESSENTIAL HYPERTENSION/CT
E27         1     GASTROINTESTINAL CANCER/CT
E28         1     HEART FAILURE/CT
E29         1     HODGKIN'S DISEASE/CT
E30         1     HYPERTENSION/CT
E31         1     INFLAMMATION/CT
E32         1     LEUKAEMIA/CT
E33         1     LIVER CANCER/CT
E34         1     LUNG CANCER/CT
E35         1     MULTIPLE MYELOMA/CT
E36         1     MYOCARDIAL INFARCTION/CT
E37         1     NON-HODGKIN'S LYMPHOMA/CT
E38         1     PNEUMOCYSTIS PNEUMONIA/CT
E39         1     PREMENSTRUAL DYSPHORIC DISORDER/CT
E40         1     TOXOPLASMOSES/CT
```

今回の検索では、喘息に関する  
医薬品情報を確認する

B 医薬品開発情報

検索例 3

③ ADISINSIGHT ファイルで喘息に関する医薬品情報を確認する

=> S L9 AND ASTHMA/CT ← ASTHMA (喘息) に限定する  
 1034 ASTHMA/CT  
 L10 1 L9 AND ASTHMA/CT

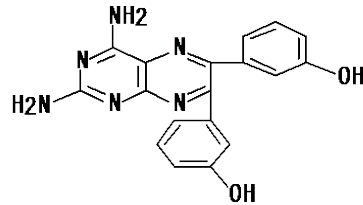
=> D ALL ← ALL 表示形式で表示する

L10 ANSWER 1 OF 1 ADISINSIGHT COPYRIGHT (C) 2014 Wolters Kluwer Pharma Solutions on STN

レコード番号 AN 2005:106 ADISINSIGHT  
 情報源 SO Adis R&D Insight  
 資料番号 DN 022013  
 修正日 CDAT Jan 26, 2011

化学物質名 CN **TG 100115** ← 名称のみでヒット  
 CN TG100-115; TG100115  
 CN 3,3'-(2,4-diaminopteridine-6,7-diyl  
 分子式 MF C24 H34 N6 O2  
 構造式 STR

REGISTRY ファイルで表示すると構造がわかる場合がある



STRUCTURE DIAGRAM IS NOT AVAILABLE

薬効分類 CC EPHMRA ATC CODE: C1X All Other Cardiac Preparations; R3X1 All other anti-asthma and COPD products, inhalant  
 CC WHO ATC CODE: C01E-B Other cardiac preparations; R03B Other Drugs for Obstructive Airway Diseases, Inhalants

最も進んだ開発段階 HDP Phase I

各国の適応症  
 ごとの開発段階 DSTA Phase I, United States, Myocardial infarction  
 Preclinical, United States, **Asthma**  
 Preclinical, United States, Chronic obstructive pulmonary disease

会社情報  
 親会社 ORIGINATOR: TargeGen (United States)  
 PARENT: TargeGen  
 OTHER: CyDex Pharmaceuticals; Merck KGaA

Phase I : 心筋梗塞  
 Preclinical : 喘息  
 慢性閉塞性肺疾患

ADISCIT 資料番号 OS 801038093  
 語数 WC 886

概要セクション TX TEXT  
 Introduction:  
 TargeGen is developing TG 100115, a small molecule, selective phosphatidylinositol-3-kinase (PI3K) inhibitor, in preclinical development as an inhaled therapy for asthma and chronic obstructive pulmonary disease. In addition, the compound has completed a phase I/II trial as an intravenously administered therapy for myocardial infarction.  
 Preclinical studies have shown that TG 100115 reduces infarct size and improves survival within a therapeutic window twice that of tissue plasminogen activator (tPA).  
 Company agreements  
 Ligand and Merck signed an agreement in June 2011, under which Ligand will supply clinical and commercial supplies of CAPTISOL sup((R)) for an undisclosed programme that is under development/1/.



## B 医薬品開発情報

### 検索例 3

薬理学セクション TX

#### PHARMACOLOGY:

##### Pharmacokinetics:

Interim results from a phase I/II trial in patients with acute ST elevation myocardial infarction showed that, following a dose of 0.04 mg/kg, TG 100115 concentrations were similar to those associated with preclinical efficacy. Dosing at 0.2 mg/kg indicated that human exposure was linear. Half-life values for the 0.04 and 0.2 mg/kg doses were 1.8 and 2.4h, respectively.

Preclinical studies: the pharmacokinetic profile of IV administration of TG 100115 was investigated in rats using a noncompartmental model. The clearance values were 71 and 66 mL/min/kg for doses of 0.5 and 5.0 mg/kg of TG 100115, respectively. The volume of distribution ranged between 2.3 and 4.4 L/kg, and the plasma half life between 0.4 and 0.8h, for the two doses. A 10-fold increase in the plasma exposure parameters, C<sub>sub(0)</sub>, C<sub>sub(max)</sub> and AUC<sub>sub(0-infinity)</sub> was observed with a 10-fold increase in dose.

##### Pharmacodynamics (Ischaemic Heart Disease):

TG 100115 reduced PAF-induced swelling of the hindpaw, and also inhibited localised oedema induced by intradermal VEGF injection in rats. In a rat myocardial infarction (MI) model TG 100115 reduced infarct size by > 40% (at 24h) versus vehicle treated animals when administered as a single IV bolus at reperfusion; furthermore, equivalent results were reported when administered at 3h post-reperfusion. At 4-weeks post-treatment echocardiography showed that treatment resulted in a 24% improvement in fractional shortening. In a porcine MI model, TG 100115 reduced infarct size by 35% (at 24h) versus vehicle treated animals when administered as a single 0.3 mg/kg IV bolus 30 minutes post-reperfusion.

##### Pharmacodynamics (Obstructive Airways Disease):

In a murine **asthma** model, aerosolised TG 100115 significantly reduced pulmonary eosinophilia and the concomitant interleukin-13 and mucin accumulation associated with the disease. Interventional dosing schedules of the agent also reduced airway hyperresponsiveness. The pulmonary neutrophilia characteristic of chronic obstructive pulmonary disease was modeled by exposing mice to either intranasal lipopolysaccharide or inhaled smoke. Aerosolised TG 100115 inhibited the observed inflammatory patterns in the murine **asthma** model. This was notable in mice exposed to inhaled smoke where interventional therapy overcame the steroid-resistant nature of the pulmonary inflammation.

In a mouse model of **asthma**, inhaled aerosolised TG 100115 at daily doses of 100 mg/kg reduced both airway hyperresponsiveness and polymorphonuclear cell accumulation compared with vehicle treated animals. The response obtained with TG 100115 was near the maximal response seen with systemic dexamethasone at 3 mg/kg IP. Histology data showed that both treatments reduced inflammation and mucin accumulation to near background levels.

参照文献情報 RE

1. Ligand Pharmaceuticals Incorporated. Ligand Enters into Captisol(R) Commercial Supply Agreement with Merck. Media Release. : 20 Jun 2011. Available from: URL: <http://www.ligand.com>. (English).
2. TargeGen Inc. Sanofi-aventis to Acquire TargeGen, Inc. Media Release. : 30 Jun 2010. Available from: URL: <http://www.targegen.com>. (English).
3. CyDex Inc. CyDex, Inc. Licenses CAPTISOL(R) to TargeGen, Inc. for Cardiovascular Drug Candidate and Future Pipeline. Media Release. : 30 Jun 2004. Available from: URL: <http://www.cydexinc.com>. (English).

B 医薬品開発情報

検索例 3

④ IMSRESEARCH ファイルへクロスオーバー検索し、適応症を解析する

=> FILE IMSRESEARCH

← IMSRESEARCH ファイルに入る

=> S L5

← L 番号によるクロスオーバー検索

L11 18 L5

=> S L7/CN

L12 19 L7/CN

ADISINSIGHT ファイルへの TRANSFER の際に抽出したタームの集合の L 番号を使って /CN フィールドで検索

=> S L11 OR L12

L13 26 L11 OR L12

=> SEL CT

← SELECT コマンドを用いて適応症を抽出する

E41 THROUGH E95 ASSIGNED

=> D SEL E41-

E41	28	CANCER/CT
E42	13	PSORIASIS/CT
E43	12	INJECTION/CT
E44	9	SOLID TUMOR/CT
E45	8	T-CELL LYMPHOMA/CT
E46	7	NSCLC/CT
E47	7	OVARIAN CANCER/CT
E48	7	RHEUMATOID ARTHRITIS/CT
E49	6	ANTIMETABOLITE/CT
E50	5	CHEMICAL SYNTHESIS/CT
E51	5	DIAGNOSIS/CT
E52	4	DRUG DELIVERY SYSTEM/CT
E53	4	JUVENILE RHEUMATOID ARTHRITIS/CT
E54	3	ANTIFOLATE/CT
E55	3	AUTOIMMUNE DISEASE/CT
E56	3	DIHYDROFOLATE REDUCTASE INHIBITOR/CT
E57	3	GENITOURINARY CANCER/CT
E58	3	HYPERTENSION/CT
E59	3	LUNG CANCER/CT
E60	3	MYOCARDIAL INFARCTION/CT
E61	3	SYSTEMIC LUPUS ERYTHEMATOSUS/CT
E62	2	ALL/CT
E63	2	BACTERIAL INFECTION/CT
E64	2	BLADDER CANCER/CT
E65	2	BREAST CANCER/CT
E66	2	CARDIOVASCULAR DISEASE/CT
:		
E84	1	IMIDAZOLINE AGONIST/CT
E85	1	IMMUNOSTIMULANT/CT
E86	1	LEUKEMIA/CT
E87	1	LIPID KINASE INHIBITOR/CT
E88	1	LYMPHOMA/CT
E89	1	NANOTECHNOLOGY/CT
E90	1	ORAL/CT
E91	1	PI 3-KINASE INHIBITOR/CT
E92	1	QUINOLONE/CT
E93	1	RADIODIAGNOSTIC/CT
E94	1	VACCINE ADJUVANT/CT
E95	1	VACCINE/CT

IMSRESEARCH ファイルでは、適応症、薬理作用、投与経路の統制語が CT フィールドに収録されている。そのため、CT フィールドを抽出すると、適応症以外の情報も表示される

今回の検索では、乳がんに関する医薬品情報を確認する

参考：2 ファイルの適応症の比較 (E1-E95 より)

	ASTHMA	BREAST CANCER
ADISINSIGHT	○	○
IMSRESEARCH	×	○

\* ただし、適応症が抽出されなかったファイルでも医薬品そのものは収録されている場合がある。(p.57 参照)

B 医薬品開発情報

検索例 3

⑤ IMSRESEARCH ファイルで乳がんに関する医薬品情報を確認する

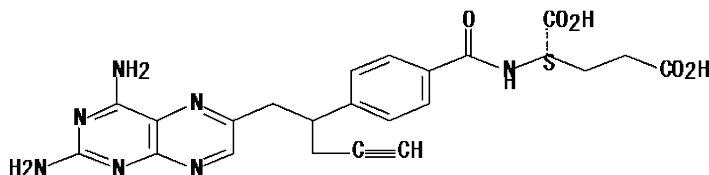
=> S L13 AND BREAST CANCER/CT ← *BREAST CANCER* (乳がん) に限定する  
 509 BREAST CANCER/CT  
 L14 1 L13 AND BREAST CANCER/CT

=> D ALL

L14 ANSWER 1 OF 1 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2014 IMSWORLD on STN

AN 2003:81 IMSRESEARCH  
 SO R&D Focus, (19 Sep 2013)  
 DN 2019536  
 CN **pralatrexate**  
 RE pINN  
 CN **PDX**  
 CN **FOLOTYN**  
 CN N-[4-[1-[(2,4-diamino-6-pteridiny)l)methyl]-3-butynyl]benzoyl]-L-glutamic acid  
 RN **146464-95-1**  
 RN Derivatives: **146464-95-1**pralatrexate  
 STR

Absolute stereochemistry.



薬効分類	CC	L1B Antimetabolites
適応症	CT	Indication: bladder cancer; <b>breast cancer</b> ; cancer; genitourinary cancer; hematological cancer; Hodgkin lymphoma; lung cancer; lymphoma; non-Hodgkin lymphoma; NSCLC; solid tumor; T-cell lymphoma
薬理作用		Pharmacology: dihydrofolate reductase inhibitor; antimetabolite
投与経路		Administration: injection
最も進んだ開発段階	HDP	Marketed (80)
	ED	Entered STN: 24 Jan 2003
		Last Updated on STN: 27 Jun 2014
最新情報	LI	13 March 2013 : In July 2012, pralatrexate (FOLOTYN) was approved in South Korea for the treatment of adult patients with relapsed or refractory peripheral T-cell lymphoma (PTCL). Pralatrexate, an injectable dihydrofolate reductase (DHFR) inhibitor, is available in the USA for the treatment of adult patients with relapsed or refractory PTCL and is awaiting regulatory approval in Australia, Israel, Philippines and Switzerland for this indication.

B 医薬品開発情報

検索例 3

各国の開発段階、  
適応症の表

DSTA				
Type	Status	Stage	Region	Indication
Highest Phase	Marketed	80		
Phase	Marketed	80	United States	T-cell lymphoma
Phase	Phase II	40	United States	breast cancer
Phase	Phase II	40	United States	Hodgkin lymphoma
Phase	Phase II	40	United States	non-Hodgkin lymphoma
Phase	Marketed	80	South Korea	T-cell lymphoma
Phase	Pre-registration	60	EU	T-cell lymphoma
Phase	Pre-registration	60	Australia	T-cell lymphoma
Phase	Pre-registration	60	Israel	T-cell lymphoma
Phase	Pre-registration	60	Philippines	T-cell lymphoma
Phase	Phase III	50	Worldwide	T-cell lymphoma
Phase	Phase II	40	Worldwide	bladder cancer
Phase	Phase II	40	Worldwide	NSCLC

会社情報

CO				
Type	Company	Nationality	Corporation	Region
Licensor	Sloan Kettering Institute	USA	Memorial Sloan-Kettering Cancer Center (United States)	
Licensor	Southern Research Institute	USA	Southern Research Institute (United States)	
Licensor	SRI International	USA	SRI International (United States)	
Licensee	Mundipharma	Switzerland	Mundipharma (Switzerland)	Worldwide; excluding the USA and Canada
Licensee	Spectrum Pharmaceuticals	USA	Spectrum Pharmaceuticals (United States)	Canada; USA
Assignee	Sloan Kettering Institute			

B 医薬品開発情報

検索例 3

特許情報 TX	Patent Summary: Product: W09802163 1998, priority US19960021908P 1996. Equivalentents identified.	
商業的情報 TX セクション	Commercial Summary: Commercial overview. OverviewSpectrum Pharmaceuticals (formerly Allos) is developing an injectable dihydrofolate reductase (DHFR) inhibitor, pralatrexate (FOLOTYN), for the treatment of various cancers, including nonsmall cell lung cancer (NSCLC), Hodgkin's lymphoma (HL), T-cell lymphoma (a type of non-Hodgkin's lymphoma; NHL) and bladder cancer. Pralatrexate was rationally designed for efficient transport into tumor cells via the reduced folate carrier (RFC-1) and effective intracellular drug retention. IMSRESEARCH ファイルでは、商業的情報セクションの内容が充実している。レコードによってはアナリストの市場評価も収録されている	
	Analyst Predictions. Ganaccord Genuity (04 Mar 2011): pralatrexate, AllosSales: USD56 Million in 2011, USD64 Million in 2012, USD71 Million in 2013, USD74 Million in 2014, USD93 Million in 2015 - year end December (Worldwide). JP Morgan (08 Jan 2010): FOLOTYN (pralatrexate), AllosJP Morgan predicts release of phase II data for the treatment of second and third-line nonsmall cell lung cancer (NSCLC) first half 2010, initiation of a phase III trial in first line peripheral T-cell lymphomas (PTCL) and cutaneous T-cell lymphoma (CTCL) second half 2010, and release of phase I/IIa data for the treatment of non-Hodgkin's lymphoma (NHL) and Hodgkin's lymphoma fourth quarter 2010. Also predicts a filing for the treatment of PTCL in 2010 and release of phase II data for the treatment of bladder cancer in 2011. Needham (06 May 2010): pralatrexate, AllosNeedham predicts release of phase II data from the monotherapy, single arm trial in advanced/metastatic relapsed transitional cell bladder cancer in 2010, release of phase II top-line data for the treatment of NSCLC third quarter 2010, initiation of a phase III trial as maintenance treatment in PTCL mid 2010 and initiation of a phase III program in CTCL early 2011.	
開発の経緯 セクション	RDAT: 19 Sep 2013 JUN 2013  SEP 2012 JUL 2012  APR 2012  : MAY 2010 MAR 2010  MAR 2010  OCT 2009 SEP 2009  : JAN 2003  JUL 1996	RNT: See Commercial overview, Launches. Mundipharma marketed, South Korea (T-cell lymphoma) . Spectrum Pharmaceuticals acquires Allos. Mundipharma registered, South Korea (T-cell lymphoma) . Allos not recommended for approval, EU (T-cell lymphoma) . Orphan Drug, USA (bladder cancer). Allos trial started (Phase II), Europe, USA (breast cancer) . Allos trial started (Phase I), Italy, USA (T-cell lymphoma) (cutaneous T-cell lymphoma; combination with bexarotene). Marketed, USA (peripheral T-cell lymphoma). Recommended, USA (peripheral T-cell lymphoma). Registered, USA (peripheral T-cell lymphoma). Phase II, USA. (NSCLC, mesothelioma). Phase I/II, USA (non-Hodgkin's lymphoma). Agreement between Allos and SRI International/Sloan Kettering Institute/Southern Research Institute. Priority Product patent application filed in USA, by Sloan Kettering Institute.



## B 医薬品開発情報

### 検索例 3

- 参考 : ADISINSIGHT ファイルで出力した医薬品 (TG 100115) について, IMSRESEARCH ファイルで登録の有無を確認し, 存在する場合は適応症を確認する.

=> FILE IMSRESEARCH

=> E TG 100115/CN

E1 1 TG 100-344/CN  
E2 1 TG 100-435/CN  
E3 1 --> TG 100115/CN  
E4 1 TG 100598/CN  
E5 1 TG 100801/CN

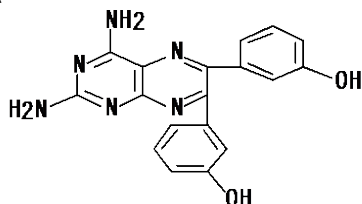
=> S E3

L15 1 "TG 100115"/CN

=> D ALL

L15 ANSWER 1 OF 1 IMSRESEARCH COPYRIGHT 2014 IMSWORLD on STN

AN 2002:636 IMSRESEARCH  
SO R&D Focus, (21 Jun 2011)  
DN 2018832  
CN TG 100-115; **TG 100115**  
CN 3,3'-(2,4-diamino-6,7-pteridinediyl)bisphenol  
RN 677297-51-7  
RN Derivatives: 677297-51-7compd  
STR



TG 100115 は, IMSRESEARCH ファイルにも収録されているが, ASTHMA は適応症として含まれていない

CC C1D Coronary Therapy Excluding Calcium Antagonists And Nitrites

CT Indication: acute coronary syndrome; cardiovascular disease; myocardial infarction

Pharmacology: lipid kinase inhibitor; PI 3-kinase inhibitor

Origin: chemical synthesis

Administration: injection

HDP Phase II (40)

ED Entered STN: 5 Jul 2002

Last Updated on STN: 28 Jun 2011

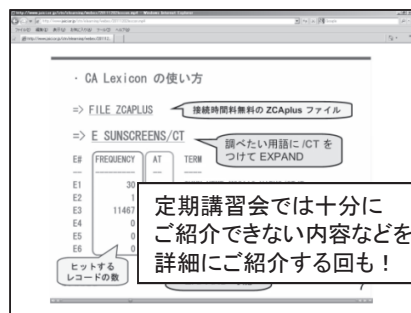
LI 10 July 2006 : TargeGen's TG 100-115 has been granted Fast Track designation by the US FDA for the treatment of acute ST-elevation myocardial infarction (STEMI), the company reported on 29 June 2006. TG 100-115 is a small molecule selective PI3 kinase inhibitor. TargeGen is conducting a multicenter, double-blind, placebo-controlled phase I/II trial of TG 100-115 in the prevention of STEMI in around 70 patients; the trial is expected to complete by end 2006.

:

# STN<sup>®</sup> インターネットセミナー

## ■ インターネットセミナーとは？

インターネット経由で視聴していただく、WebEx を利用したオンライン形式のセミナーです。  
講習会当日は、講師の PC 画面をインターネット経由でご覧いただきながら、音声で解説をお聞きいただけます。  
ご質問は、チャット形式で受け付けます。



定期講習会では十分に  
ご紹介できない内容などを  
詳細にご紹介する回も！



講師による検索  
デモンストレーションも  
ご覧いただけます！



今後も、初心者向けの入門セミナーや、上級者向けのテーマ別セミナーなど様々な内容で開催致します！  
過去のセミナーの録画セッションや今後の開催予定を掲載しておりますので、ぜひ弊協会ホームページを  
ご覧ください！ (<http://www.jaici.or.jp/webex/e-seminar.html>)

# STN<sup>®</sup> e-ラーニング

## ■ e-ラーニングとは？

STN の検索方法をお手元の PC で学ぶことができる、ビデオ形式/ブラウザ形式の教材です。  
定期講習会に参加できない方の自習ツールとして、また社内教育などにぜひご活用ください。

ビデオ形式教材			
STN 基本操作			
テーマ	時間	サイズ	
STN コマンド検索の基本	約 10 分	5.59 MB	
キーワード検索のポイント	約 9 分	4.10 MB	
演算子の利用	約 11 分	5.25 MB	
検索フィールドを指定した検索	約 8 分	3.71 MB	
回答の表示	約 8 分	4.58 MB	
料金・検索経過の確認	約 12 分	6.35 MB	
回答の保存と呼び出し	約 10 分	4.64 MB	

ブラウザ形式教材	
基本操作 コマンド入門	<ul style="list-style-type: none"> <li>STN Express での検索とセッション記録の保存</li> <li>STN コマンド入門</li> <li>STN の演算子とトランケーション/記号</li> <li>回答セット、質問式の保存</li> </ul>
文献検索	<ul style="list-style-type: none"> <li>複数の検索語を用いた文献検索</li> <li>網羅的あるいは適合性の高い検索</li> <li>著者名の検索</li> <li>所属/樹状/特許/出願人の検索</li> </ul>
物質検索	<ul style="list-style-type: none"> <li>CAS 登録番号検索</li> <li>化学物質名検索</li> <li>完全一致検索とファミリー検索</li> <li>部分構造検索</li> </ul>
構造作図	<ul style="list-style-type: none"> <li>構造作図入門</li> <li>構造作図画面の詳細設定</li> <li>原子と結合</li> <li>環構造</li> <li>テンプレートを利用した作図</li> <li>可変原子</li> <li>線形/シグナループ</li> <li>可変置換位置 (VPA)</li> <li>G グループ</li> <li>複数の結合位置がある G グループ</li> <li>環の孤立化、結合の種類、置換基の有無</li> </ul>
反応検索	<ul style="list-style-type: none"> <li>反応置換式の作図</li> </ul>

今後も定期的に教材を追加していく予定です！ぜひご活用ください！  
(<http://www.jaici.or.jp/stn/elearning/index.html>)

# JAICI

化学情報協会

〒113-0021 東京都文京区本駒込6-25-4 中居ビル  
TEL: 0120-003-462  
E-mail: support@jaici.or.jp